

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
Excel実習	必修	114
対象学科・学年		
イベントビジネス学科2年、事業創造学科2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
窪田 浩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

<p>Excelの操作技術の基本を身に付け、おおよそビジネスで必要とされる基本的操作を身につけるための授業。Excelの基本的な使い方はもちろん、グラフや関数、テーブルの作成など基本的なことを習得していく。</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>MOS(Excel2016)の合格</p>

(5) 成績評価方法・基準

<p>当授業への出席率80%を前提として、確認テストや模擬問題の得点とその完成度を含めて評価する</p>
--

(6) 使用教材・教具

<p>MOS攻略問題集Excel2016、ノートパソコン</p>

(7) 授業にあたっての留意点

<p>ノートパソコンには、Windows10及びOffice2016の日本語版がインストールされていること</p>

(8) その他

<p>特に無し</p>

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Excel実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	ノートパソコンへOfficeをインストールする	Office365の個人のアカウントにてインストール
	2	〃	〃
	3	〃	〃
	4	簡単な作表を行い、Excelの概要を理解する	簡単な作表をする(計算式、関数、書式)
	5	〃	〃
	6	〃	〃
	7	Excelの使い方の概要説明、リボンの構成	プロジェクターに投影し、実際に作成手順を一緒に行う
	8	第1章 ワークシートやブックを作成する	〃
	9	第1章 ワークシートやブック内を移動する	〃
	10	第1章 ワークシートやブックの書式を設定する	〃
	11	第1章 ワークシートやブックのオプションと表示をカスタマイズする	〃
	12	第1章 配布するためにワークシートやブックをお設定する	〃
	13	第2章 セルやセル範囲にデータを挿入する	〃
	14	〃	〃
	15	第2章 セルやセル範囲の書式を設定する	〃
	16	〃	〃
	17	第2章 データをまとめる、整理する	〃
	18	〃	〃
	19	第3章 テーブルを作成、管理する	〃
	20	〃	〃
	21	第3章 テーブルのスタイルと設定オプションを管理する	〃
	22	〃	〃
	23	第3章 テーブルをフィルターする、並べ替える	〃
	24	〃	〃
	25	第4章 関数を使用してデータを集計する	〃
	26	〃	〃
	27	第4章 関数を使用して条件付きの計算を実行する	〃
	28	〃	〃
	29	第4章 関数を使用して文字列を整形する、変更する	〃
	30	〃	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Excel実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	第5章 グラフを作成する	プロジェクターに投影し、実際に作成手順を一緒に行う
	32	〃	〃
	33	第5章 グラフの書式を設定する	〃
	34	〃	〃
	35	第5章 オブジェクトを挿入する、書式を設定する	〃
	36	〃	〃
	37	模擬練習問題1でのトレーニング	〃
	38	〃	〃
	39	〃	〃
	40	〃	〃
	41	〃	〃
	42	〃	〃
	43	模擬練習問題2でのトレーニング	〃
	44	〃	〃
	45	〃	〃
	46	〃	〃
	47	〃	〃
	48	〃	〃
	49	模擬練習問題3でのトレーニング	〃
	50	〃	〃
	51	〃	〃
	52	〃	〃
	53	〃	〃
	54	〃	〃
	55	模擬練習問題4でのトレーニング	〃
	56	〃	〃
	57	〃	〃
	58	〃	〃
	59	〃	〃
	60	〃	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Excel実習

W	時間	授業内容	授業方法
	61	模擬練習問題5でのトレーニング	プロジェクターに投影し、実際に作成手順を一緒に行う
	62	〃	〃
	63	〃	〃
	64	〃	〃
	65	〃	〃
	66	〃	〃
	67	実力判定テスト	〃
	68	〃	〃
	69	〃	〃
	70	〃	〃
	71	〃	〃
	72	〃	〃
	73	FOM問題集 模擬テスト1	〃
	74	〃	〃
	75	〃	〃
	76	〃	〃
	77	〃	〃
	78	〃	〃
	79	FOM問題集 模擬テスト2	〃
	80	〃	〃
	81	〃	〃
	82	〃	〃
	83	〃	〃
	84	〃	〃
	85	FOM問題集 模擬テスト3	〃
	86	〃	〃
	87	〃	〃
	88	〃	〃
	89	〃	〃
	90	〃	〃

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
Illustrator実習	選択	96時間
対象学科・学年		
イベントビジネス学科 広告プランナーコース1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
皆川 博	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
プランナー、デザイナー: デザイン会社における販促ツールのプランニング、渉外、ディレクション、 ヴィジュアル(デザインコンテンツ)の企画、作成、アートディレクションなど	

(3) 授業概要

ACA試験対策テキストに基づき、ベクターイメージ編集ソフトウェアであり、クリエイティブ現場のデファクトスタンダードである“Illustrator”の操作方法を基礎から学ぶ。
初級はもちろん、中級から上級レベルまで使用方法について学ぶ。

単に操作方法だけでなく、UDなども意識し、より良く見せる「見せ方」に留意し、色彩、レイアウト、見せ方、などの「表現手法」「デザイン技法」についても学ぶ。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

ACA(Graphic Design & Illustration Using Adobe Illustrator CC)合格

デザインワークにおけるIllustrator使用につき、初級から中級レベルのスキルの習得
デザイン力につき、初級以上のスキルを習得

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、
個人、グループでの制作物のクオリティ:90% 日頃の授業態度:10%

(6) 使用教材・教具

各自のノートPC、テキスト(ACA Illustrator CC 試験対策)

(7) 授業にあたっての留意点

アプリケーション使用方法を学ぶのはもちろん、最終目的はツールをうまく使い、いかにクオリティの高い作品を作るかにあるので、様々なデザイン事例も授業外でもリサーチすること

(8) その他

Adobe Illustratorのライセンス(有償)が必要
※インストールは初回の授業でレクチャーする

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Illustrator実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	Illustratorについて	講義
	2	図形を組み合わせてイラストを描く	講習
	3	図形を組み合わせてイラストを描く	講習
	4	応用:より正確な図形を描く	ワーク
	5	応用:より正確な図形を描く	ワーク
	6	応用:パスファインダを使用して図形を描く	ワーク
	7	応用:パスファインダを使用して図形を描く	ワーク
	8	道案内の地図を作る	講習
	9	道案内の地図を作る	講習
	10	道案内の地図を作る	講習
	11	応用:レイヤーパネルについて	講習
	12	応用:パスの描き方 直線	ワーク
	13	応用:パスの描き方 曲線	ワーク
	14	応用:パスの描き方 曲線	ワーク
	15	応用:パスの描き方 より複雑な曲線	ワーク
	16	応用:パスの描き方 より複雑な曲線	ワーク
	17	応用:アピアランスについて	講習
	18	応用:アピアランスを使用して地図を作る	ワーク
	19	応用:アピアランスを使用して地図を作る	ワーク
	20	応用:文字のアウトライン化について	講習
	21	応用:パス上文字ツールについて	講習
	22	カフェのチラシを作る	講習
	23	カフェのチラシを作る	講習
	24	カフェのチラシを作る	講習
	25	応用:クリッピングマスクについて	講習、ワーク
	26	包装紙をデザインする	講習
	27	包装紙をデザインする	講習
	28	包装紙をデザインする	講習
	29	Illustratorの基礎 画面構成	講習
	30	Illustratorの基礎 画面構成	講習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Illustrator実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	Illustratorの基礎 ドキュメントの作成	講習
	32	Illustratorの基礎 ドキュメントの作成	講習
	33	応用:用紙サイズについて	講習
	34	Illustratorの基礎 画面操作	講習
	35	Illustratorの基礎 配置の補助	講習
	36	Illustratorの基礎 画像の知識	講習
	37	シェイプ オブジェクトの種類	講習
	38	シェイプ オブジェクトの作成	ワーク
	39	シェイプ オブジェクトの作成の応用	ワーク
	40	シェイプ オブジェクトの作成の応用	ワーク
	41	シェイプ シェイプ描画ツール	講習
	42	シェイプ シェイプ描画ツール	講習
	43	シェイプ シェイプ描画ツール	講習
	44	シェイプ シェイプ描画ツールの応用	ワーク
	45	シェイプ シェイプ描画ツールの応用	ワーク
	46	シェイプ フリーハンド描画ツール	講習
	47	シェイプ 線の形状	講習
	48	色 カラーモード	講習
	49	色 色の設定	講習
	50	色 グラデーション	講習
	51	色 不透明度と描画モード	講習
	52	色 アピアランス	講習
	53	応用:アピアランスによる作品制作	ワーク
	54	応用:アピアランスによる作品制作	ワーク
	55	応用:アピアランスによる作品制作	ワーク
	56	応用:アピアランスによる作品制作	ワーク
	57	パス ペンツール	講習
	58	パス パスの基本	講習
	59	パス ペンツール	講習
	60	パス パスの編集	講習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Illustrator実習

W	時間	授業内容	授業方法
	61	パス ブラシ	講習
	62	応用:ブラシを使用した作品制作	ワーク
	63	応用:ブラシを使用した作品制作	ワーク
	64	応用:ブラシを使用した作品制作	ワーク
	65	オブジェクト オブジェクトの選択	講習
	66	オブジェクト オブジェクトの配置	講習
	67	オブジェクト レイヤーパネル	講習
	68	オブジェクト オブジェクトの変形	講習
	69	応用:オブジェクトの変形による作品制作	ワーク
	70	応用:オブジェクトの変形による作品制作	ワーク
	71	応用:オブジェクトの変形による作品制作	ワーク
	72	文字 文字の入力と配置、変換、変形	講習
	73	オブジェクトの効果と加工	講習
	74	オブジェクトの効果と加工	講習
	75	応用:オブジェクトの効果と加工による作品制作	ワーク
	76	応用:オブジェクトの効果と加工による作品制作	ワーク
	77	応用:オブジェクトの効果と加工による作品制作	ワーク
	78	マーク、シンボル、パターン	講習
	79	マーク、シンボル、パターンによる作品制作	ワーク
	80	マーク、シンボル、パターンによる作品制作	ワーク
	81	準備と保存 印刷と公開の準備	講習
	82	準備と保存 印刷と公開の準備	講習
	83	準備と保存 ファイル形式	講習
	84	プロジェクトとデザインの基本	講習
	85	検定試験対策	講習
	86	検定試験対策	講習
	87	検定試験対策	講習
	88	検定試験対策	講習
	89	検定試験対策	講習
	90	検定試験対策	講習

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
Photoshop実習	選択	63時間
対象学科・学年		
イベント・ビジネス学科広告プランナーコース1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
皆川 博	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
プランナー、デザイナー: デザイン会社における販促ツールのプランニング、渉外、ディレクション、 ヴィジュアル(デザインコンテンツ)の企画、作成、アートディレクションなど	

(3) 授業概要

<p>ACA試験対策テキストに基づき、ビットマップイメージ編集ソフトウェアであり、クリエイティブ現場のデファクトスタンダードである“Photoshop”の操作方法を基礎から学ぶ。 初級はもちろん、中級から上級レベルまで使用方法について学ぶ。</p> <p>単に操作方法だけでなく、UDなども意識し、より良く見せる「見せ方」に留意し、色彩、レイアウト、見せ方、などの「表現手法」「デザイン技法」についても学ぶ。</p>
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>ACA(Graphic Design & Illustration Using Adobe Photoshop CC) 合格</p> <p>デザインワークにおけるPhotoshop使用につき、初級から中級レベルのスキルの習得 デザイン力につき、初級以上のスキルを習得</p>
--

(5) 成績評価方法・基準

<p>科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、 個人、グループでの制作物のクオリティ:90% 日頃の授業態度:10%</p>

(6) 使用教材・教具

<p>各自のノートPC、テキスト(ACA Photoshop CC 試験対策)</p>

(7) 授業にあたっての留意点

<p>アプリケーション使用方法を学ぶのはもちろん、最終目的はツールをうまく使い、いかにクオリティの高い作品を作るかにあるので、様々なデザイン事例も授業外でもリサーチすること</p>
--

(8) その他

<p>Adobe Photoshopのライセンス(有償)が必要 ※インストールは初回の授業でレクチャーする</p>

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Photoshop実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	Photoshopについて説明	講義
	2	画像をきれいにさせる カラーバランス	講習
	3	写真の加工 フィルター	講習
	4	文字の合成	講習
	5	写真の加工 練習問題	ワーク
	6	Photoshopの基礎 画面構成	講習
	7	Photoshopの基礎 ドキュメントの作成	講習
	8	Photoshopの基礎 ファイル形式	講習
	9	Photoshopの基礎 画面操作	講習
	10	Photoshopの基礎 配置の補助	講習
	11	Photoshopの基礎 練習問題	ワーク
	12	画像の知識 画像の種類	講義
	13	画像の知識 画像解像度とサイズ	講習
	14	画像の知識 キャンバス	講習
	15	画像の知識 練習問題	ワーク
	16	色 カラーモード 色の指定	講習
	17	色 RGBとCMYK	講義
	18	色 色調補正	講習
	19	色 色相・彩度・明度	講習
	20	色 焼き込み・覆い焼き・スポンジツール	講習
	21	色 練習問題	ワーク
	22	選択範囲 選択ツール	講習
	23	選択範囲 選択範囲の編集	講習
	24	選択範囲 パス	講習
	25	選択範囲 練習問題	ワーク
	26	レタッチ レタッチツール	講習
	27	レタッチ 変形ツール	講習
	28	レタッチ フィルター	講習
	29	フィルターの応用 作品制作	ワーク
	30	フィルターの応用 作品制作	ワーク

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名

W	時間	授業内容	授業方法
	31	フィルターの応用 作品制作	ワーク
	32	フィルターの応用 作品制作	ワーク
	33	フィルターの応用 作品制作	ワーク
	34	レイヤー レイヤーの基本 操作	講習
	35	レイヤー 調整レイヤー	講習
	36	レイヤー マスク	講習
	37	レイヤー マスク	講習
	38	レイヤー 不透明度と描画モード	講習
	39	レイヤー 塗りつぶしレイヤー	講習
	40	レイヤー レイヤースタイル	講習
	41	レイヤー 練習問題	ワーク
	42	塗りつぶし グラデーションツール	講習
	43	ブラシ シェイプツール	講習
	44	ブラシツール応用 作品制作	ワーク
	45	文字の入力 配置	講習
	46	文字の変形と効果	講習
	47	文字 練習問題	ワーク
	48	文字 練習問題	ワーク
	49	出力 画像の発行準備	講習
	50	出力 画像の共有	講習
	51	プロジェクトとデザインの基礎	講義
	52	検定試験 対策	講習
	53	検定試験 対策	講習
	54	検定試験 対策	講習
	55	検定試験 対策	講習
	56	検定試験 対策	講習
	57	検定試験 対策	講習
	58	検定試験 対策	講習
	59	検定試験 対策	講習
	60	検定試験 対策	講習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名

W	時間	授業内容	授業方法
	61	作品制作	ワーク
	62	作品制作	ワーク
	63	作品制作	ワーク
	64		
	65		
	66		
	67		
	68		
	69		
	70		
	71		
	72		
	73		
	74		
	75		
	76		
	77		
	78		
	79		
	80		
	81		
	82		
	83		
	84		
	85		
	86		
	87		
	88		
	89		
	90		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
PowerPoint実習	必修	54
対象学科・学年		
イベントビジネス学科1年、事業創造学科1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
吉井 大基	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
メーカー・新規事業開発部門でデザイナー・プログラマーとして勤務経験あり。	

(3) 授業概要

<p>プレゼンテーション資料作成ソフトの世界標準であるMicrosoft PowerPointの操作方法を学ぶ。</p>
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>Microsoft PowerPointを使いこなせることを証明する国際ライセンスである "Microsoft Office Specialist PowerPoint 2016" 合格</p>
--

(5) 成績評価方法・基準

<p>科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、普段の授業の取り組み姿勢、検定結果を総合的に判断し、評価する。</p>

(6) 使用教材・教具

<p>日経BP社 MOS攻略問題集Word2016エキスパート、PC</p>
--

(7) 授業にあたっての留意点

<p></p>

(8) その他

<p></p>

【別紙】

授業計画書

 科目名 PowerPoint実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	ガイダンス:授業の進め方、評価方法など説明	PowerPointによる講義
	2	Microsoft PowerPointとは? MOSとは?	PowerPointによる講義
	3	Wordの基本操作	演習(個人作業)
	4	新規プレゼンテーションの作成と編集①	PowerPointによる講義
	5	- 新規作成、スライド挿入、書式設定	演習(個人作業)
	6	他のプレゼンテーションからスライドを挿入	演習(個人作業)
	7	新規プレゼンテーションの作成と編集②	PowerPointによる講義
	8	- テーマの適用、背景変更、ページ番号、	演習(個人作業)
	9	スライドの複製、削除、非表示	演習(個人作業)
	10	新規プレゼンテーションの作成と編集③	PowerPointによる講義
	11	- スライドのサイズ変更、並べ替え、グループ化	演習(個人作業)
	12	マスターのテーマ、コンテンツの変更	演習(個人作業)
	13	テキスト、図形、画像の挿入と編集①	PowerPointによる講義
	14	- テキストを挿入、段落の書式、段組み	演習(個人作業)
	15	ワードアート、ハイパーリンク	演習(個人作業)
	16	テキスト、図形、画像の挿入と編集②	PowerPointによる講義
	17	- 図形やテキストボックスの挿入、サイズ変更	演習(個人作業)
	18	図の挿入、トリミング、スタイルや効果の適用	演習(個人作業)
	19	表、グラフの挿入と設定	PowerPointによる講義
	20	- スタイル適用、表・データのインポート	演習(個人作業)
	21	表、グラフの要素を変更する	演習(個人作業)
	22	SmartArt、メディアの挿入と設定	PowerPointによる講義
	23	- 箇条書きをSmartArtに挿入、スタイル適用	演習(個人作業)
	24	ビデオやサウンドを挿入、開始・終了時間設定	演習(個人作業)
	25	特殊効果の設定とスライドショー	PowerPointによる講義
	26	- アニメーションを設定、画面切り替え設定	演習(個人作業)
	27	スライドショーの実行	演習(個人作業)
	28	プレゼンテーションの管理	PowerPointによる講義
	29	- コメントを挿入、コメントをレビュー	演習(個人作業)
	30	2つのプレゼンテーションを比較する	演習(個人作業)

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 PowerPoint実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	プレゼンテーションの印刷と仕上げ	PowerPointによる講義
	32	- 印刷するためにプレゼンテーションを設定	演習(個人作業)
	33	ファイルのプロパティ設定	演習(個人作業)
	34	模擬試験	演習
	35	模擬試験	解答解説
	36	模擬試験	解答解説
	37	模擬試験	演習
	38	模擬試験	解答解説
	39	模擬試験	解答解説
	40	模擬試験	演習
	41	模擬試験	解答解説
	42	模擬試験	解答解説
	43	模擬試験	演習
	44	模擬試験	解答解説
	45	模擬試験	解答解説
	46	模擬試験	演習
	47	模擬試験	解答解説
	48	模擬試験	演習
	49	模擬試験	演習
	50	模擬試験	解答解説
	51	模擬試験	演習
	52	模擬試験	演習
	53	模擬試験	解答解説
	54	模擬試験	演習
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
WEB基礎	必修	54時間
対象学科・学年		
イベント・ビジネス学科・1年 事業創造学科・1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
皆川 博	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
プランナー、デザイナー: デザイン会社における販促ツールのプランニング、渉外、ディレクション、 ヴィジュアル(デザインコンテンツ)の企画、作成、アートディレクションなど	

(3) 授業概要

<ul style="list-style-type: none"> ・現状の様々なWEBを活用したサービスや、eコマースをリサーチし、WEBの全体像を概観する。 ・WEBサービス・WEBサイトの制作における、基礎的な概念や制作業務の工程を学ぶ。 ・WEBリテラシーをマスターするため、HTML/CSSを学びホームページを制作する。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・WEBサービス、WEBサイトの担当者としての業務を行うことができるようになることが目標。 企画、作業工程管理や各種業者とのやり取り、必要な書類・法律などについて学ぶ。 ・WEBリテラシーをマスターするため、HTML/CSSを学び、ある程度のホームページが制作できるようになることが目標。 ・現状の様々なWEBを活用したサービスや、eコマースをリサーチし、WEBの長所・短所を学ぶ。

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、 個人、グループでの制作物のクオリティ:90% 日頃の授業態度:10%

(6) 使用教材・教具

各自のノートPC

(7) 授業にあたっての留意点

先端分野のため、授業内外に関わらず、WEB情勢についてアンテナを張るようにする。
--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 WEB基礎

W	時間	授業内容	授業方法
	1	授業の内容、目的など概要について	講義:事例を通して、Webと社会の関連性を説明
	2	世の中の「なぜ」を調べる	リサーチをする
	3	世の中の「なぜ」を調べる	リサーチをする
	4	パラダイムシフトの事例を調べる	リサーチをする
	5	パラダイムシフトの事例を調べる	リサーチをする
	6	プレゼンテーション	上記の内容についてプレゼンする
	7	WEBを活用したサービスについてリサーチ	リサーチをする
	8	WEBを活用したサービスについてリサーチ	リサーチをする
	9	プレゼンテーション	上記の内容についてプレゼンする
	10	eコマースについてリサーチ	リサーチをする
	11	eコマースについてリサーチ	リサーチをする
	12	プレゼンテーション	上記の内容についてプレゼンする
	13	WEBサイトの仕組み	講義
	14	WEBサイト制作の流れ	講義
	15	WEBサイト制作の流れ	講義
	16	WEB制作方法-プログラミング	講習(HTML)
	17	WEB制作方法-プログラミング	講習(HTML)
	18	WEB制作方法-プログラミング	講習(HTML)
	19	WEB制作方法-プログラミング	講習(HTML)
	20	WEB制作方法-プログラミング	講習(HTML)
	21	WEB制作方法-プログラミング	講習(HTML,CSS)
	22	WEB制作方法-プログラミング	講習(HTML,CSS)
	23	WEB制作方法-プログラミング	講習(HTML,CSS)
	24	WEB制作方法-プログラミング	講習(HTML,CSS)
	25	WEB制作方法-コンテンツ	講習(映像)
	26	WEB制作方法-コンテンツ	講習(映像)
	27	WEB制作方法-コンテンツ	講習(映像)
	28	WEB制作方法-見せ方	講習(グラフィック)
	29	WEB制作方法-見せ方	講習(グラフィック)
	30	WEB制作方法-見せ方	講習(グラフィック)

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 WEB基礎

W	時間	授業内容	授業方法
	31	WEB制作方法－見せ方	講習(グラフィック)
	32	WEB制作方法－見せ方	講習(グラフィック)
	33	WEB制作方法－見せ方	講習(グラフィック)
	34	SNSの現状について	講義
	35	SNSの活用方法について	グループ・ディスカッション
	36	SNSの活用方法について	グループ・ディスカッション
	37	WEBサイト制作体験-企画	グループ制作-ブレスト
	38	WEBサイト制作体験-企画(ターゲティング)	グループ制作-企画立案
	39	WEBサイト制作体験-企画(ユーザー行動)	グループ制作-企画立案
	40	WEBサイト制作体験-企画(キーワード選定)	グループ制作-企画立案
	41	WEBサイト制作体験-企画(RFP)	グループ制作-RFP制作
	42	WEBサイト制作体験-ガントチャート	グループ制作-ガントチャート制作
	43	WEBサイト制作体験-ガントチャート	グループ制作-ガントチャート制作
	44	WEBサイト制作体験-見積もり	グループ制作-見積もり制作
	45	WEBサイト制作体験-見積もり	グループ制作-見積もり制作
	46	WEBサイト制作体験-コンテンツ	グループ制作-コンテンツ制作
	47	WEBサイト制作体験-ページネーション	グループ制作-ページネーション制作
	48	WEBサイト制作体験-ビジュアル	グループ制作-ビジュアル制作
	49	WEBサイト制作体験-ビジュアル	グループ制作-ビジュアル制作
	50	WEBサイト制作体験-ビジュアル	グループ制作-ビジュアル制作
	51	プレゼンテーション&ディスカッション	グループごとにプレゼン、全体でディスカッション
	52	プレゼンテーション&ディスカッション	グループごとにプレゼン、全体でディスカッション
	53	WEBサイト制作体験-修正	グループ制作-修正
	54	WEBサイト制作体験-修正	グループ制作-修正
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
Web実習	必修	69時間
対象学科・学年		
イベント・ビジネス学科・2年 事業創造学科・2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
皆川 博	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
プランナー、デザイナー: デザイン会社における販促ツールのプランニング、渉外、ディレクション、 ヴィジュアル(デザインコンテンツ)の企画、作成、アートディレクションなど	

(3) 授業概要

<ul style="list-style-type: none"> ・現状の様々なWEBを活用したサービスや、eコマースを改めてリサーチし、WEBの全体像を概観する。 ・WEBシステム・WEBサービスの運用において、各種ドキュメントの作成方法や企画の流れを実習を通して学ぶ。 ・WEBの有効なコンテンツの作り方、またそのデザイン手法について学ぶ。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・WEBに関するビジネスの立ち上げや運用計画などを考案したり、技術者や制作業者とのやり取りなどができるようになること。 ・WEBの有効なコンテンツの構築力、またそれを表現するデザイン力を身に着ける。
--

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、 個人、グループでの制作物のクオリティ:90% 日頃の授業態度:10%

(6) 使用教材・教具

各自のノートPC

(7) 授業にあたっての留意点

先端分野のため、授業内外に関わらず、WEB情勢についてアンテナを張るようにする。
--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 WEB実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	授業の内容、目的など概要について	講義
	2	映像の配信方法について	講習
	3	映像の作成方法について	講習、制作
	4	パラダイムシフトの事例を調べる	講義、リサーチ
	5	パラダイムシフトの事例を調べる	講義、リサーチ
	6	プレゼンテーション	上記の内容についてプレゼンする
	7	WEBを活用したサービスについてリサーチ	リサーチをする グループワーク
	8	WEBを活用したサービスについてリサーチ	リサーチをする グループワーク
	9	プレゼンテーション	上記の内容についてプレゼンする
	10	eコマースについてリサーチ	リサーチをする グループワーク
	11	eコマースについてリサーチ	リサーチをする グループワーク
	12	プレゼンテーション	上記の内容についてプレゼンする
	13	レスポンスの高いWEBサイトのリサーチ	リサーチをする グループワーク
	14	レスポンスの高いWEBサイトのリサーチ	リサーチをする グループワーク
	15	レスポンスの高いWEBサイトのリサーチ	上記の内容についてプレゼンする
	16	トータルリサーチ	ここまでのリサーチの総括
	17	トータルリサーチ	ここまでのリサーチの総括
	18	トータルリサーチ	ここまでのリサーチの総括
	19	プレゼンテーション トータルリサーチ	ここまでのリサーチの総括 プレゼン
	20	プレゼンテーション トータルリサーチ	ここまでのリサーチの総括 プレゼン
	21	ディスカッション トータルリサーチ	ディスカッション
	22	WEBサイト制作:企画	グループワーク プレスト
	23	WEBサイト制作:企画	グループワーク プレスト
	24	WEBサイト制作:企画	グループワーク プレスト
	25	WEBサイト制作:ペルソナ	グループワーク プランニング
	26	WEBサイト制作:ペルソナ	グループワーク プランニング
	27	WEBサイト制作:ペルソナ	グループワーク プランニング
	28	WEBサイト制作:キーワード	グループワーク プランニング
	29	WEBサイト制作:キーワード	グループワーク プランニング
	30	WEBサイト制作:キーワード	グループワーク プランニング

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 WEB実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	WEBサイト制作:コンテンツ	グループワーク プランニング
	32	WEBサイト制作:コンテンツ	グループワーク プランニング
	33	WEBサイト制作:コンテンツ	グループワーク プランニング
	34	WEBサイト制作:ビジュアル	グループワーク 制作
	35	WEBサイト制作:ビジュアル	グループワーク 制作
	36	WEBサイト制作:ビジュアル	グループワーク 制作
	37	WEBサイト制作:RFP	グループワーク 制作
	38	WEBサイト制作:RFP	グループワーク 制作
	39	WEBサイト制作:RFP	グループワーク 制作
	40	プレゼンテーション:RFP	グループごとにプレゼンテーション
	41	ディスカッション:RFP	全体ディスカッション
	42	企画書修正	グループワーク 修正
	43	WEBサイト制作:ページネーション	グループワーク 制作
	44	WEBサイト制作:ページネーション	グループワーク 制作
	45	WEBサイト制作:ページネーション	グループワーク 制作
	46	WEBサイト制作:コンテンツ	グループワーク 制作
	47	WEBサイト制作:コンテンツ	グループワーク 制作
	48	WEBサイト制作:コンテンツ	グループワーク 制作
	49	WEBサイト制作:コンテンツ	グループワーク 制作
	50	WEBサイト制作:コンテンツ	グループワーク 制作
	51	WEBサイト制作:コンテンツ	グループワーク 制作
	52	WEBサイト制作:ビジュアル	グループワーク 制作
	53	WEBサイト制作:ビジュアル	グループワーク 制作
	54	WEBサイト制作:ビジュアル	グループワーク 制作
	55	WEBサイト制作:ビジュアル	グループワーク 制作
	56	WEBサイト制作:ビジュアル	グループワーク 制作
	57	WEBサイト制作:ビジュアル	グループワーク 制作
	58	プレゼンテーション	グループごとにプレゼンテーション
	59	プレゼンテーション	グループごとにプレゼンテーション
	60	ディスカッション	全体ディスカッション

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 WEB実習

W	時間	授業内容	授業方法
	61	WEBサイト制作:修正	グループワーク 修正
	62	WEBサイト制作:修正	グループワーク 修正
	63	WEBサイト制作:修正	グループワーク 修正
	64	WEBサイト制作:修正	グループワーク 修正
	65	WEBサイト制作:修正	グループワーク 修正
	66	WEBサイト制作:修正	グループワーク 修正
	67	WEBサイト制作:修正	グループワーク 修正
	68	WEBサイト制作:修正	グループワーク 修正
	69	まとめ	講義
	70		
	71		
	72		
	73		
	74		
	75		
	76		
	77		
	78		
	79		
	80		
	81		
	82		
	83		
	84		
	85		
	86		
	87		
	88		
	89		
	90		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
Word実習	必修	90
対象学科・学年		
イベントビジネス学科1年、事業創造学科1年、ビジネスライセンス学科1年(経営ビジネスコース)		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
窪田 浩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

<p>Wordの操作技術の基本を身に付け、おおよそビジネスで必要とされる基本的操作を身につけるための授業。Excelの基本的な使い方はもちろん、表、画像、オブジェクトの挿入など基本的なことを習得していく。</p>
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>MOS(Word2016)の合格</p>

(5) 成績評価方法・基準

<p>当授業への出席率80%を前提として、確認テストや模擬問題の得点とその完成度を含めて評価する</p>
--

(6) 使用教材・教具

<p>MOS攻略問題集Word2016、ノートパソコン</p>

(7) 授業にあたっての留意点

<p>ノートパソコンには、Windows10及びOffice2016の日本語版がインストールされていること</p>

(8) その他

<p>特に無し</p>

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Word実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	ノートパソコンへOfficeをインストールする	Office365の個人のアカウントにてインストール
	2	〃	〃
	3	〃	〃
	4	タッチタイピング練習	Webアプリを使用してタイピング練習
	5	〃	〃
	6	〃	〃
	7	Wordの使い方の概要説明、リボンの構成	プロジェクター投影と説明にて実施
	8	第1章 文書を作成する	プロジェクターに投影し、実際に作成手順を一緒に行う
	9	第1章 文書を移動する	〃
	10	第1章 文書の書式を設定する	〃
	11	第1章 文書のオプションと表示をカスタマイズする	〃
	12	第1章 文書を印刷する、保存する	〃
	13	第2章 文字列や段落を挿入する	〃
	14	〃	〃
	15	第2章 文字列や段落の書式を設定する	〃
	16	〃	〃
	17	第2章 文字列や段落を並べ替える、グループかする	〃
	18	〃	〃
	19	第3章 表を作成する	〃
	20	〃	〃
	21	第3章 表を変更する	〃
	22	〃	〃
	23	第3章 リストを作成する、変更する	〃
	24	〃	〃
	25	第4章 参照のための情報や記号を作成する、管理する	〃
	26	〃	〃
	27	〃	〃
	28	第4章 標準の参考資料を作成する、管理する	〃
	29	〃	〃
	30	〃	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Word実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	第5章 グラフィック要素を挿入する	プロジェクターに投影し、実際に作成手順を一緒に行う
	32	〃	〃
	33	第5章 グラフィック要素を書式設定する	〃
	34	〃	〃
	35	〃	〃
	36	第5章 SmartArtを挿入する、書式設定する	〃
	37	模擬練習問題1でのトレーニング	個人トレーニング、巡回しながら不明点の指導
	38	〃	〃
	39	〃	〃
	40	〃	〃
	41	〃	〃
	42	〃	〃
	43	模擬練習問題2でのトレーニング	〃
	44	〃	〃
	45	〃	〃
	46	〃	〃
	47	〃	〃
	48	〃	〃
	49	模擬練習問題3でのトレーニング	〃
	50	〃	〃
	51	〃	〃
	52	〃	〃
	53	〃	〃
	54	〃	〃
	55	模擬練習問題4でのトレーニング	〃
	56	〃	〃
	57	〃	〃
	58	〃	〃
	59	〃	〃
	60	〃	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Word実習

W	時間	授業内容	授業方法
	61	模擬練習問題5でのトレーニング	個人トレーニング、巡回しながら不明点の指導
	62	〃	〃
	63	〃	〃
	64	〃	〃
	65	〃	〃
	66	〃	〃
	67	実力判定テスト	〃
	68	〃	〃
	69	〃	〃
	70	〃	〃
	71	〃	〃
	72	〃	〃
	73	FOM問題集 模擬テスト1	〃
	74	〃	〃
	75	〃	〃
	76	FOM問題集 模擬テスト2	〃
	77	〃	〃
	78	〃	〃
	79	FOM問題集 模擬テスト3	〃
	80	〃	〃
	81	〃	〃
	82	FOM問題集 模擬テスト4	〃
	83	〃	〃
	84	〃	〃
	85	FOM問題集 模擬テスト5	〃
	86	〃	〃
	87	〃	〃
	88	実力テスト	〃
	89	〃	〃
	90	〃	〃

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
イベントプランニング I / ゲームイベントプランニング I	必修	58
対象学科・学年		
イベントビジネス学科1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
遠田 孝之	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

<p>主だったイベントである7月に行われる「NSG夏フェス ミス&ミスターコンテスト」、9月に行われる「二校合同スポーツ大会」については、二年生と合同で授業を実施し、アシスタント的な役割の中でイベント運営を学ぶ。11月に実施されるスポーツ縁日については主担当として2年生と協力し、イベント運営を行う。その他については、自らが発案する企画2案を立案、発表を行う。(ゲームイベントプランニング I については、eスポーツプランナーコースが該当。取組むeスポーツイベントが新たに出てきた場合はこちらを担当する。)</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>イベントの基礎知識を活用し、新しいアイデアを発想し、事前に決めたターゲットに対して感動・満足を与えるイベントを企画できること。また、企画立案したイベントを、チームでの協働を通じ、計画策定を行いスムーズな運営ができること。</p>

(5) 成績評価方法・基準

<p>当授業への出席率80%以上を前提とし、平素の授業態度、貢献意欲、出席状況、イベント企画あるいは運営のクオリティを総合的に評価する。成績評価はチームとしての評価となるため一人一人の自覚と責任感が重要となる。</p>

(6) 使用教材・教具

<p>パソコン、筆記用具 (パソコンについては必要な場合、担当者から事前連絡がある)</p>
--

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授業計画書

 科目名 **イベントプランニング I**

W	時間	授業内容	授業方法
前期 2W	1	オリエンテーション	授業の進め方、評価基準の説明、担当講師の自己紹介
	2	オリエンテーション	イベント運営スタッフとしての心構え(講義)、学生による目標設定
	3	オリエンテーション	イベント運営スタッフとしての心構え(講義)、学生による目標設定
前期 3W	4	6W2Hとイベント企画書の作り方	イベント企画書の骨子を学ぶため6W2Hを使ってイベントプランニングを行う。
	5	6W2Hとイベント企画書の作り方	イベント企画書の骨子を学ぶため6W2Hを使ってイベントプランニングを行う。
	6	6W2Hとイベント企画書の作り方	イベント企画書の骨子を学ぶため6W2Hを使ってイベントプランニングを行う。
前期 4W	7	2年生との合同授業開始(顔合わせ)	自己紹介
	8	担当に分け、2年生から1年生へ情報共有	担当ごとに打ち合わせ
	9	担当に分け、2年生から1年生へ情報共有	担当ごとに打ち合わせ
前期 5W	10	ストレージサービスの使い方、youtubeのアップ方法	Dropboxの使い方、PC・スマホアプリによる動画編集を講義・実習
	11	ストレージサービスの使い方、youtubeのアップ方法	Dropboxの使い方、PC・スマホアプリによる動画編集を講義・実習
	12	ストレージサービスの使い方、youtubeのアップ方法	Dropboxの使い方、PC・スマホアプリによる動画編集を講義・実習
前期 6W	13	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同
	14	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同
	15	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同
前期 7W	16	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同
	17	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同
	18	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同
前期 8W	19	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同
	20	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同
	21	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同
前期 9W	22	スポーツ大会競技アンケート作成	グループディスカッションにより競技案決定
	23	スポーツ大会競技アンケート作成	グループディスカッションにより競技案決定
	24	スポーツ大会競技アンケート作成	グループディスカッションにより競技案決定
前期 10 W	25	昨年度のスポーツ大会の振り返り(課題と修正点の洗い出し)	各自レポート用紙に書かせる
	26	昨年度のスポーツ大会の振り返り(課題と修正点の洗い出し)	グループ内で共有する、代表者による発表
	27	昨年度のスポーツ大会の振り返り(課題と修正点の洗い出し)	講師から講評を行い、学生全員と共有を図る。
前期 11 W	28	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同
	29	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同
	30	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同

【別紙】

授 業 計 画 書

 科目名 イベントプランニング I

W	時間	授業内容	授業方法
前期 12W	31	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同(スポーツ大会担当は企画書・ルール案作成等)
	32	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同(スポーツ大会担当は企画書・ルール案作成等)
	33	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハーサル。	左記と同(スポーツ大会担当は企画書・ルール案作成等)
前期 13W	34	スポーツ大会アンケート回収	アンケート集計・競技種目決定
	35	スポーツ大会アンケート回収	アンケート集計・競技種目決定
	36	スポーツ大会アンケート回収	アンケート集計・競技種目決定
前期 14W	37	夏フェスの振り返り	個人シート記入
	38	夏フェスの振り返り	クラス発表
	39	夏フェスの振り返り	クラス発表
前期 15W	40	スポーツ大会エントリーシート作成	トーナメント、エントリーシート作成
	41	スポーツ大会エントリーシート作成	トーナメント、エントリーシート作成
	42	スポーツ大会エントリーシート作成	トーナメント、エントリーシート作成
前期 16W	43	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	44	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	45	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
前期 17W	46	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	47	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	48	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
前期 18W	49	スポーツ大会の振り返り	個人シート記入
	50	スポーツ大会の振り返り	クラス発表
	51	スポーツ大会の振り返り	クラス発表
後期 8W	52	スポーツ縁日企画に向けて役割分担	
	53	スポーツ縁日 企画会議	グループ討論
	54	スポーツ縁日 企画会議	グループ討論
後期 9W	55	スポーツ縁日 企画会議	グループ討論
	56	スポーツ縁日 企画会議	グループ討論
	57	スポーツ縁日 企画会議	グループ討論
後期 10W	58	スポーツ縁日 当日	

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
イベントプランニングⅡ	必修	192
対象学科・学年		
イベントビジネス学科2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
遠田 孝之	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

<p>1年次で学習したイベントプランニングⅠでのイベント企画・プレゼンテーション技術を活用して、実際のイベント企画・運営を行っていく。主だったイベントは7月に行われる「NSG夏フェス ミス&ミスターコンテスト」、9月に行われる「二校合同スポーツ大会」となる。9月以降については、これまで企画・運営してきた経験を基に、自らが発案する企画2案を立案、発表を行う。</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>イベントの基礎知識を活用し、新しいアイデアを発想し、事前に決めたターゲットに対して感動・満足を与えるイベントを企画できること。また、企画立案したイベントを、チームでの協働を通じ、計画策定を行いスムーズな運営ができること。</p>

(5) 成績評価方法・基準

<p>当授業への出席率80%以上を前提とし、平素の授業態度、貢献意欲、出席状況、イベント企画あるいは運営のクオリティを総合的に評価する。成績評価はチームとしての評価となるため一人一人の自覚と責任感が重要となる。</p>

(6) 使用教材・教具

<p>パソコン、筆記用具（パソコンについては必要な場合、担当者から事前連絡がある）</p>

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 **イベントプランニングⅡ**

W	時間	授業内容	授業方法
前期 1W	1	オリエンテーション	授業の進め方、評価基準の説明、担当講師の自己紹介
	2	オリエンテーション	イベント運営スタッフとしての心構え(講義)、学生による目標設定
	3	オリエンテーション	イベント運営スタッフとしての心構え(講義)、学生による目標設定
	4	昨年度の夏フェスミスコンの振り返り(課題と修正点の洗い出し)	各自レポート用紙に書かせる
	5	昨年度の夏フェスミスコンの振り返り(課題と修正点の洗い出し)	グループ内で共有する、代表者による発表
	6	昨年度の夏フェスミスコンの振り返り(課題と修正点の洗い出し)	講師から講評を行い、学生全員と共有を図る。
前期 2W	7	昨年度の夏フェスミスコンの企画書修正	昨年度の企画概要、スケジュール等を配布し、昨年度の取り組みについて説明を受ける。
	8	昨年度の夏フェスミスコンの企画書修正	昨年度の企画概要、スケジュール等を配布し、昨年度の取り組みについて説明を受ける。
	9	昨年度の夏フェスミスコンの企画書修正	課題、修正点を加筆修正を加える。
	10	昨年度の夏フェスミスコンの企画書修正	課題、修正点を加筆修正を加える。
	11	夏フェスミスコン募集要項、エントリーシート作成	課題、修正点を加筆修正を加える。
	12	企画書、募集要項、エントリーシートの確定	学生が発表しあいながら、全員で情報を共有。
前期 3W	13	担当割	ステージ運営班、インスタ班、ミスステージ班に分ける。
	14	担当者による組織編成(1年生の人数割振りを検討)	ディスカッションにより確定。講師に報告
	15	インスタグラムの活用方法、ステージ運営について検討	ディスカッションにより確定。講師に報告
	16	インスタグラムの活用方法、ステージ運営について検討	ディスカッションにより確定。講師に報告
	17	インスタグラムの活用方法、ステージ運営について検討	ディスカッションにより確定。講師に報告
	18	インスタグラムの活用方法、ステージ運営について検討	ディスカッションにより確定。講師に報告
前期 4W	19	1年生との合同授業開始(顔合わせ)	自己紹介
	20	担当に分け、2年生から1年生へ情報共有	担当ごとに打ち合わせ
	21	担当に分け、2年生から1年生へ情報共有	担当ごとに打ち合わせ
	22	募集開始に向けて資料最終チェック	読み合せと共有
	23	募集開始に向けて資料最終チェック	読み合せと共有
	24	募集開始に向けて資料最終チェック	読み合せと共有
前期 8W	25	ストレージサービスの使い方、youtubeのアップ方法	Dropboxの使い方、PC・スマホアプリによる動画編集を講義・実習
	26	ストレージサービスの使い方、youtubeのアップ方法	Dropboxの使い方、PC・スマホアプリによる動画編集を講義・実習
	27	ストレージサービスの使い方、youtubeのアップ方法	Dropboxの使い方、PC・スマホアプリによる動画編集を講義・実習
前期 9W	28	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	29	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	30	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅡ

W	時間	授業内容	授業方法
前期 9W	31	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	32	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	33	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	34	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	35	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	36	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
前期 10 W	37	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	38	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	39	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	40	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	41	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	42	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	43	スポーツ大会競技アンケート作成	グループディスカッションにより競技案決定
44	スポーツ大会競技アンケート作成	グループディスカッションにより競技案決定	
45	スポーツ大会競技アンケート作成	グループディスカッションにより競技案決定	
前期 11 W	46	昨年度のスポーツ大会の振り返り(課題と修正点の洗い出し)	各自レポート用紙に書かせる
	47	昨年度のスポーツ大会の振り返り(課題と修正点の洗い出し)	グループ内で共有する、代表者による発表
	48	昨年度のスポーツ大会の振り返り(課題と修正点の洗い出し)	講師から講評を行い、学生全員と共有を図る。
	49	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	50	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	51	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	52	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
	53	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同
54	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同	
前期 12 W	55	スポーツ大会担当者組織編成	役割を決める。
	56	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同(スポーツ大会担当は企画書・ルール案作成等)
	57	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同(スポーツ大会担当は企画書・ルール案作成等)
	58	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同(スポーツ大会担当は企画書・ルール案作成等)
	59	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同(スポーツ大会担当は企画書・ルール案作成等)
	60	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同(スポーツ大会担当は企画書・ルール案作成等)

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅡ

W	時間	授業内容	授業方法
前期 12 W	61	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同(スポーツ大会担当は企画書・ルール案作成等)
	62	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同(スポーツ大会担当は企画書・ルール案作成等)
	63	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同(スポーツ大会担当は企画書・ルール案作成等)
前期 13 W	64	スポーツ大会アンケート回収	アンケート集計・競技種目決定
	65	スポーツ大会アンケート回収	アンケート集計・競技種目決定
	66	スポーツ大会アンケート回収	アンケート集計・競技種目決定
	67	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同(スポーツ大会担当はルール・ポスター作成等)
	68	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同(スポーツ大会担当はルール・ポスター作成等)
	69	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同(スポーツ大会担当はルール・ポスター作成等)
	70	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同(スポーツ大会担当はルール・ポスター作成等)
	71	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同(スポーツ大会担当はルール・ポスター作成等)
前期 14 W	72	エントリーシートおよび写真データの整理。投票パネル・投票箱・進行台本・投票用紙の作成。ステージリハー	左記と同(スポーツ大会担当はルール・ポスター作成等)
	73	夏フェスの振り返り	個人シート記入
	74	夏フェスの振り返り	クラス発表
	75	夏フェスの振り返り	クラス発表
	76	スポーツ大会エントリーシート作成	トーナメント、エントリーシート作成
	77	スポーツ大会エントリーシート作成	トーナメント、エントリーシート作成
前期 15 W	78	スポーツ大会エントリーシート作成	トーナメント、エントリーシート作成
	79	スポーツ縁日担当者組織編成	役割を決める。
	80	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	81	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	82	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	83	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
前期 16 W	84	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	85	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	86	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	87	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	88	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	89	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	90	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅡ

W	時間	授業内容	授業方法
前期 17 W	91	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	92	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	93	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	94	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	95	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	96	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
前期 18 W	97	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	98	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	99	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	100	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	101	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
	102	スポーツ大会運営会議	スポーツ大会運営に向けての準備
後期 1W	103	スポーツ大会の振り返り	個人シート記入
	104	スポーツ大会の振り返り	クラス発表
	105	スポーツ大会の振り返り	クラス発表
	106	スポーツ緑日企画に向けて役割分担	
	107	スポーツ緑日 企画会議	グループ討論
	108	スポーツ緑日 企画会議	グループ討論
後期 2W	109	スポーツ緑日 企画会議	グループ討論
	110	スポーツ緑日 企画会議	グループ討論
	111	スポーツ緑日 企画会議	グループ討論
	112	スポーツ緑日 企画会議	プレゼン資料作成
	113	スポーツ緑日 企画会議	プレゼン資料作成
	114	スポーツ緑日 企画会議	プレゼン資料作成
後期 3W	115	スポーツ緑日 企画発表	発表。他は評価
	116	スポーツ緑日 企画発表	発表。他は評価
	117	スポーツ緑日 企画発表	発表。他は評価
	118	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	119	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	120	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅡ

W	時間	授業内容	授業方法
後期 4W	121	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	122	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	123	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	124	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	125	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	126	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
後期 5W	127	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	128	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	129	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	130	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	131	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	132	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
後期 6W	133	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	134	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	135	自由課題①(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	136	自由課題①(イベント企画)発表	個人でイベント企画を立案したものを発表
	137	自由課題①(イベント企画)発表	個人でイベント企画を立案したものを発表
	138	自由課題①(イベント企画)発表	個人でイベント企画を立案したものを発表
後期 7W	139	スポーツ縁日 プラン決定	役割分担
	140	スポーツ縁日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	141	スポーツ縁日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	142	スポーツ縁日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	143	スポーツ縁日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	144	スポーツ縁日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
後期 8W	145	スポーツ縁日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	146	スポーツ縁日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	147	スポーツ縁日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	148	スポーツ縁日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	149	スポーツ縁日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	150	スポーツ縁日 運営準備	具体的な運営準備を行う。

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅡ

W	時間	授業内容	授業方法
後期 9W	151	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	152	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	153	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	154	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	155	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	156	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
後期 10 W	157	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	158	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	159	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	160	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	161	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	162	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
後期 11 W	163	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	164	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	165	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	166	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	167	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	168	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
後期 7W	169	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	170	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	171	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	172	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	173	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	174	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
後期 8W	175	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	176	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	177	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	178	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	179	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	180	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベントプランニングⅡ

W	時間	授業内容	授業方法
後期 9W	151	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	152	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	153	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	154	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	155	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	156	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
後期 10 W	157	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	158	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	159	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	160	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	161	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
	162	スポーツ緑日 運営準備	具体的な運営準備を行う。
後期 11 W	163	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	164	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	165	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	166	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	167	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	168	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
後期 12 W	169	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	170	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	171	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	172	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	173	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	174	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
後期 13 W	175	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	176	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	177	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	178	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	179	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案
	180	自由課題②(イベント企画)	個人でイベント企画を立案

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
イベント運営実習 I / ゲームイベント運営実習 I	必修	89時間
対象学科・学年		
イベントビジネス学科 1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
インターンシップ受入企業	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
(株)新宣、(株)アド・メディック、(株)新潟総合テレビ、(株)アルビレックス新潟、(株)RIZeST他	

(3) 授業概要

<p>本授業はイベント事業を展開している協力企業の管理・監督・指導により、インターンシップを行うものである。内容はイベントの設営・運営など、イベントによって異なるが、対象学生は多くの物件から授業時間に相当するものを希望し、参加できる仕組みとなっている。また、インターンシップレポートを通して、学生には日々の業務を振り返りを行い、次回のインターンシップ時に企業の担当者へ渡す。企業の担当者はレポートにコメントを入れ、学生にフィードバックする仕組みを取っている。(ゲームイベント運営実習はeスポーツプランナーコースの科目名称)</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・イベント運営への理解 ・イベントにおける判断力と主体性の強化 ・仕事を行う上での心構えとビジネスマナーの習得

(5) 成績評価方法・基準

各インターンシップ物件が終了した時点で、受入企業の監督者から最終評価を受ける。これを成績評価に反映させる。

(6) 使用教材・教具

--

(7) 授業にあたっての留意点

遅刻・欠席をしない。受入企業の社員と思って責任を持って取り組む。受入企業の不利益にあたることはしない
--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント運営実習Ⅰ / ゲームイベント運営実習Ⅰ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	2	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	3	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	4	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	5	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	6	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	7	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	8	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	9	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	10	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	11	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	12	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	13	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	14	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	15	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	16	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	17	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	18	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	19	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	20	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	21	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	22	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	23	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	24	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	25	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	26	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	27	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	28	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	29	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	30	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント運営実習 I / ゲームイベント運営実習 I

W	時間	授業内容	授業方法
	31	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	32	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	33	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	34	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	35	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	36	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	37	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	38	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	39	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	40	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	41	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	42	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	43	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	44	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	45	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	46	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	47	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	48	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	49	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	50	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	51	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	52	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	53	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	54	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	55	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	56	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	57	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	58	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	59	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	60	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント運営実習 I / ゲームイベント運営実習 I

W	時間	授業内容	授業方法
	61	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	62	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	63	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	64	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	65	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	66	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	67	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	68	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	69	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	70	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	71	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	72	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	73	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	74	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	75	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	76	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	77	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	78	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	79	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	80	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	81	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	82	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	83	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	84	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	85	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	86	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	87	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	88	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	89	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	90		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
イベント運営実習Ⅱ／ゲームイベント運営実習Ⅱ	必修	48時間
対象学科・学年		
イベントビジネス学科 2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
インターンシップ受入企業	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
(株)新宣、(株)アド・メディック、(株)新潟総合テレビ、(株)アルビレックス新潟、(株)RIZeST他	

(3) 授業概要

本授業はイベント事業を展開している協力企業の管理・監督・指導により、インターンシップを行うものである。内容はイベントの設営・運営など、イベントによって異なるが、対象学生は多くの物件から授業時間に相当するものを希望し、参加できる仕組みとなっている。また、インターンシップレポートを通して、学生には日々の業務を振り返りを行い、次回のインターンシップ時に企業の担当者へ渡す。企業の担当者はレポートにコメントを入れ、学生にフィードバックする仕組みを取っている。(ゲームイベント運営実習はeスポーツプランナーコースの科目名称)

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

- ・イベント運営への理解
- ・イベントにおける判断力と主体性の強化
- ・仕事を行う上での心構えとビジネスマナーの習得

(5) 成績評価方法・基準

各インターンシップ物件が終了した時点で、受入企業の監督者から最終評価を受ける。これを成績評価に反映させる。

(6) 使用教材・教具

(7) 授業にあたっての留意点

遅刻・欠席をしない。受入企業の社員と思って責任を持って取り組む。受入企業の不利益にあたることはしない

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント運営実習Ⅱ／ゲームイベント運営実習Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	2	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	3	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	4	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	5	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	6	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	7	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	8	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	9	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	10	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	11	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	12	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	13	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	14	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	15	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	16	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	17	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	18	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	19	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	20	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	21	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	22	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	23	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	24	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	25	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	26	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	27	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	28	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	29	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	30	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント運営実習Ⅱ／ゲームイベント運営実習Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	31	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	32	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	33	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	34	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	35	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	36	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	37	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	38	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	39	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	40	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	41	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	42	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	43	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	44	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	45	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	46	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	47	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	48	インターンシップ	受入企業のイベントにスタッフとして参加
	49		
	50		
	51		
	52		
	53		
	54		
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
イベント概論	必修	59時間
対象学科・学年		
イベントビジネス学科 1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
遠田 孝之	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

<p>本授業はイベントの基礎知識を講義・演習を通して学び、身に付けていく授業である。またイベント業界で活躍している業界人を招聘し、講演を開催するなどリアリティのある授業展開も行っている。</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・イベント検定合格 ・イベントの概念と全体像の把握 ・イベント企画書の作成方法の理解 ・イベント運営業務におけるポイントの理解
--

(5) 成績評価方法・基準

<p>当授業への出席率80%以上を前提とし、検定の取得状況、平素の授業態度、出席状況、課題の提出状況を総合的に評価する。なかでも検定の合否結果と合格までの取り組み状況を重視(配分は30%)して評価を行う。</p>
--

(6) 使用教材・教具

<p>イベント検定テキスト、パソコン、筆記用具 (パソコンについては必要な場合、担当者から事前連絡がある)</p>

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

 科目名 イベント概論

W	時間	授業内容	授業方法
前期 1	1	オリエンテーション	授業の進め方、評価基準の説明、担当講師の自己紹介
	2	オリエンテーション	イベント運営スタッフとしての心構え(講義)、学生からの自己紹介
	3	業界人講話	卒業生を招聘しての職業人講話
前期 2	4	インターシップ事前授業	プリントを用いての説明
	5	インターシップ準備	インターシップ先に提出する個人資料の作成
	6	インターシップ準備	インターシップ先に提出する個人資料の作成
前期 3	7	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	8	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	9	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
前期 4	10	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	11	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	12	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
前期 5	13	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	14	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	15	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
前期 6	16	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	17	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	18	第1章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
前期 7	19	業界人講話	インターシップ先企業から業界人を招聘しての講演
	20	業界人講話	インターシップ先企業から業界人を招聘しての講演
	21	業界人講話	インターシップ先企業から業界人を招聘しての講演
前期 8	22	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	23	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	24	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
前期 9	25	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	26	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	27	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
前期 10	28	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	29	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	30	第2章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 イベント概論

W	時間	授業内容	授業方法
前期 11	31	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	32	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	33	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
前期 12	34	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	35	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	36	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
前期 13	37	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	38	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	39	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
前期 14	40	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	41	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	42	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
前期 15	43	第3章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	44	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	45	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
前期 16	46	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	47	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	48	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
前期 17	49	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	50	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
	51	第4章	テキストを用いての講義、PCを使つての演習
前期 18	52	問題演習	プリントを用いての答案練習
	53	問題演習	プリントを用いての答案練習
	54	問題演習	プリントを用いての答案練習
	55	問題演習	プリントを用いての答案練習
後期 1	56	問題演習	プリントを用いての答案練習
	57	問題演習	プリントを用いての答案練習
	58	問題演習	プリントを用いての答案練習
後期 2	59	問題演習	プリントを用いての答案練習
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
選択科目 クリエイティブ実習	必修	114時間
対象学科・学年		
イベントビジネス学科・広告ビジネス学科・事業創造学科、オフィスビジネス学科、ビジネス秘書事務学科2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
皆川 博	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
プランナー、デザイナー: デザイン会社における販促ツールのプランニング、渉外、ディレクション、 ヴィジュアル(デザインコンテンツ)の企画、作成、アートディレクションなど	

(3) 授業概要

<p>情報伝達や販促アピールなどにおいて、クリエイティブがいかに重要かについて学ぶ。 個人、もしくはグループで作品制作をすることにより、自分のコンセプトを表現する。 他者に見せるものを作るときに、どういった考え方や目的を持って作るのか？またその制作時にどういったルールがあって、どういう流れで作っていくのか、またその際の留意点やポイントについて、実際に制作作業をしながら学ぶ。</p>
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>情報伝達や販促アピールなどにおいて、クリエイティブがいかに重要かについて理解する。 コンセプトワークから制作ディレクションまでの流れ、またそれぞれの留意点やポイントについてを理解する。 個人、もしくはグループで作品制作をすることにより、自分のコンセプトを表現する楽しさ、難しさを理解する。</p>

(5) 成績評価方法・基準

<p>科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、 個人、グループでの制作物のクオリティ:90% 日頃の授業態度:10%</p>

(6) 使用教材・教具

各自のノートPC

(7) 授業にあたっての留意点

授業内外に関わらず、世の中の様々なクリエイティブにアンテナを張っておくようにする。

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 クリエイティブ実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	授業の内容、目的など概要について	講義
	2	クリエイティブについてディスカッション	講義、ディスカッション
	3	クリエイティブについてディスカッション	講義、ディスカッション
	4	リサーチ1:おもしろいクリエイティブを探す	説明、ワーク
	5	リサーチ1:おもしろいクリエイティブを探す	ワーク
	6	プレゼンテーション:おもしろいクリエイティブ	プレゼンテーション
	7	リサーチ2:おもしろいクリエイティブを探す	説明、ワーク
	8	リサーチ2:おもしろいクリエイティブを探す	ワーク
	9	プレゼンテーション:おもしろいクリエイティブ	プレゼンテーション
	10	クリエイティブに求められるもの	講義、ワーク
	11	クリエイティブに求められるもの	講義、ワーク
	12	クリエイティブに求められるもの	プレゼンテーション
	13	クリエイティブ制作1:ポストカード制作	説明
	14	クリエイティブ制作1:ポストカード制作	説明、ワーク
	15	クリエイティブ制作1:ポストカード制作	ワーク
	16	クリエイティブ制作1:ポストカード制作	ワーク
	17	クリエイティブ制作1:ポストカード制作	ワーク
	18	クリエイティブ制作1:ポストカード制作	ワーク
	19	プレゼンテーション:ポストカード	プレゼンテーション
	20	見ているのに見えていないもの	講義
	21	見ているのに見えていないもの	講義
	22	見ているのに見えていないもの	ワーク:身の回りの物を描く
	23	見ているのに見えていないもの	ワーク:身の回りの物を描く
	24	見ているのに見えていないもの	ワーク:身の回りの物を描く
	25	伝えるということ:文字だけで訴える	講義
	26	伝えるということ:文字だけで訴える	ワーク:食べ物のおいしさを文字だけで伝える
	27	伝えるということ:文字だけで訴える	ワーク:食べ物のおいしさを文字だけで伝える
	28	伝えるということ:視覚だけで伝える	全員参加:絵しりとり
	29	伝えるということ:視覚だけで伝える	全員参加:絵しりとり
	30	伝えるということ:視覚だけで伝える	全員参加:絵しりとり

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 クリエイティブ実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	カラーについて:導入	講義、ワーク:好きな色について
	32	カラーについて:導入	講義、ワーク:好きな色に合う色を考える
	33	カラーについて:導入	講義、ワーク:好きな色に合う色を考える
	34	カラーについて:色彩学	講習、ワーク
	35	カラーについて:色彩学	講習、ワーク
	36	カラーについて:色彩学	講習、ワーク
	37	カラーについて:色彩学	講習、ワーク
	38	カラーについて:色彩学	講習、ワーク
	39	カラーについて:色彩学	講習、ワーク
	40	カラーについて:色彩学	講習、ワーク
	41	カラーについて:色彩学	講習、ワーク
	42	カラーについて:色彩学	講習、ワーク
	43	レイアウトについて	講義
	44	レイアウトについて	講習、ワーク
	45	レイアウトについて	講習、ワーク
	46	レイアウトについて	講習、ワーク
	47	レイアウトについて	講習、ワーク
	48	レイアウトについて	講習、ワーク
	49	クリエイティブ制作4:ポスター	講義、事例リサーチ、ワーク:テーマは好きなもの
	50	クリエイティブ制作4:ポスター	ワーク
	51	クリエイティブ制作4:ポスター	ワーク
	52	クリエイティブ制作4:ポスター	ワーク
	53	クリエイティブ制作4:ポスター	ワーク
	54	クリエイティブ制作4:ポスター	中間チェック
	55	クリエイティブ制作4:ポスター	ワーク
	56	クリエイティブ制作4:ポスター	ワーク
	57	クリエイティブ制作4:ポスター	中間チェック
	58	クリエイティブ制作4:ポスター	ワーク
	59	クリエイティブ制作4:ポスター	ワーク
	60	クリエイティブ制作4:ポスター	中間チェック

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 クリエイティブ実習

W	時間	授業内容	授業方法
	61	クリエイティブ制作4:ポスター	ワーク
	62	クリエイティブ制作4:ポスター	ワーク
	63	クリエイティブ制作4:ポスター	ワーク
	64	プレゼンテーション:ポスター	プレゼンテーション
	65	プレゼンテーション:ポスター	プレゼンテーション
	66	プレゼンテーション:ポスター	プレゼンテーション
	67	クリエイティブ制作5:AR制作	説明、ワーク
	68	クリエイティブ制作5:AR制作	ワーク
	69	クリエイティブ制作5:AR制作	ワーク
	70	クリエイティブ制作5:AR制作	ワーク
	71	クリエイティブ制作5:AR制作	ワーク
	72	プレゼンテーション:AR制作	プレゼンテーション
	73	クリエイティブ制作6:絵コンテ制作	説明、ワーク
	74	クリエイティブ制作6:絵コンテ制作	ワーク
	75	クリエイティブ制作6:絵コンテ制作	ワーク
	76	クリエイティブ制作6:絵コンテ制作	ワーク
	77	クリエイティブ制作6:絵コンテ制作	ワーク
	78	クリエイティブ制作6:絵コンテ制作	ワーク
	79	クリエイティブ制作6:絵コンテ制作	ワーク
	80	クリエイティブ制作6:絵コンテ制作	ワーク
	81	プレゼンテーション:絵コンテ	プレゼンテーション
	82	クリエイティブ制作6:動画制作	説明、グループワーク
	83	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	84	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	85	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	86	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	87	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	88	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	89	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	90	クリエイティブ制作6:動画制作	中間チェック

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 クリエイティブ実習

W	時間	授業内容	授業方法
	91	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	92	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	93	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	94	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	95	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	96	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	97	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	98	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	99	クリエイティブ制作6:動画制作	中間チェック
	100	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	101	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	102	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	103	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	104	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	105	クリエイティブ制作6:動画制作	グループワーク
	106	プレゼンテーション:動画制作	プレゼンテーション
	107	プレゼンテーション:動画制作	プレゼンテーション
	108	プレゼンテーション:動画制作	プレゼンテーション
	109	これからのクリエイティブ	説明、グループワーク
	110	これからのクリエイティブ	説明、グループワーク
	111	これからのクリエイティブ	説明、グループワーク
	112	プレゼンテーション:これからのクリエイティブ	プレゼンテーション
	113	プレゼンテーション:これからのクリエイティブ	プレゼンテーション
	114	プレゼンテーション:これからのクリエイティブ	プレゼンテーション
	115		
	116		
	117		
	118		
	119		
	120		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
コミュニケーション	必修	51時間
対象学科・学年		
イベント・ビジネス学科・1年 事業創造学科・1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
皆川 博	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
プランナー、デザイナー: デザイン会社における販促ツールのプランニング、渉外、ディレクション、ヴィジュアル(デザインコンテンツ)の企画、作成、アートディレクションなど	

(3) 授業概要

<p>コミュニケーション検定 公式ガイドブック&問題集に基づき、コミュニケーションを学ぶ。 ビジネスに必要なコミュニケーションはもちろん、学生間の学生生活において円滑にコミュニケーションが取れるように、具体例なども交えながら、クラス内でディスカッションも含めコミュニケーションについて考察する。 過去問題も取り組み、検定試験に備える。</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>コミュニケーション検定 合格 ビジネスに必要なコミュニケーション力、円滑に学生生活を送るために必要なコミュニケーション力の習得。</p>
--

(5) 成績評価方法・基準

<p>科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、習熟度:90% 日頃の授業態度:10%</p>

(6) 使用教材・教具

<p>テキスト(コミュニケーション検定 公式ガイドブック&問題集)</p>

(7) 授業にあたっての留意点

<p>すでに学生自身が理解している点も多いが、ビジネスにおいてコミュニケーションは非常に重要なため、改めてその重要性を認識し、より高いコミュニケーションを身に付けて欲しい。</p>
--

(8) その他

<p></p>

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 コミュニケーション

W	時間	授業内容	授業方法
	1	コミュニケーションの持つ力について	講義と演習
	2	コミュニケーションの持つ力について	講義と演習
	3	コミュニケーションの持つ力について	講義と演習
	4	レクリエーション 不特定多数とのコミュニケーション	講義と演習
	5	コミュニケーションを考える	講義と演習
	6	コミュニケーションを考える	講義と演習
	7	レクリエーション 不特定多数とのコミュニケーション	レクリエーションの説明 実践
	8	聞く力 目的に即して聴く	講義と演習
	9	聞く力 目的に即して聴く	講義と演習
	10	レクリエーション 不特定多数とのコミュニケーション	レクリエーションの説明 実践
	11	聞く力 傾聴・質問する	講義と演習
	12	聞く力 傾聴・質問する	講義と演習
	13	レクリエーション 不特定多数とのコミュニケーション	レクリエーションの説明 実践
	14	話す力 目的を意識する	講義と演習
	15	話す力 目的を意識する	講義と演習
	16	レクリエーション 不特定多数とのコミュニケーション	レクリエーションの説明 実践
	17	話す力 話を組み立てる	講義と演習
	18	話す力 話を組み立てる	講義と演習
	19	レクリエーション 不特定多数とのコミュニケーション	レクリエーションの説明 実践
	20	話す力 ことばを選び抜く	講義と演習
	21	話す力 ことばを選び抜く	講義と演習
	22	レクリエーション 不特定多数とのコミュニケーション	レクリエーションの説明 実践
	23	話す力 表現・伝達する	講義と演習
	24	話す力 表現・伝達する	講義と演習
	25	レクリエーション 不特定多数とのコミュニケーション	レクリエーションの説明 実践
	26	コミュニケーション・プラクティス 来客応対	講義と演習
	27	コミュニケーション・プラクティス 電話応対	講義と演習
	28	レクリエーション 不特定多数とのコミュニケーション	レクリエーションの説明 実践
	29	コミュニケーション・プラクティス アポイント	講義と演習
	30	コミュニケーション・プラクティス 訪問。挨拶	講義と演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 コミュニケーション

W	時間	授業内容	授業方法
	31	レクリエーション 不特定多数とのコミュニケーション	レクリエーションの説明 実践
	32	コミュニケーション・プラクティス 情報共有	講義と演習
	33	コミュニケーション・プラクティス 訪問。挨拶	講義と演習
	34	レクリエーション 不特定多数とのコミュニケーション	レクリエーションの説明 実践
	35	コミュニケーション・プラクティス チーム	講義と演習
	36	応用 接客・営業	講義と演習
	37	レクリエーション 不特定多数とのコミュニケーション	レクリエーションの説明 実践
	38	応用 接客・営業	講義と演習
	39	応用 クレーム対応	講義と演習
	40	レクリエーション 不特定多数とのコミュニケーション	レクリエーションの説明 実践
	41	応用 会議・取材・ヒアリング	講義と演習
	42	応用 面接	講義と演習
	43	試験対策 過去問題	過去問題に取り組む
	44	試験対策 過去問題	過去問題に取り組む
	45	試験対策 過去問題	過去問題に取り組む
	46	試験対策 過去問題	過去問題に取り組む
	47	試験対策 過去問題	過去問題に取り組む
	48	試験対策 過去問題	過去問題に取り組む
	49	試験対策 過去問題	過去問題に取り組む
	50	試験対策 過去問題	過去問題に取り組む
	51	試験対策 過去問題	過去問題に取り組む
	52		
	53		
	54		
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
デザイン基礎	必修	36
対象学科・学年		
イベントビジネス学科1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
吉井 大基	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
メーカー・新規事業開発部門でデザイナー・プログラマーとして勤務経験あり。	

(3) 授業概要

<p>人間の行動原理や視覚心理学に基づいた、デザインの基礎理論を学ぶ。 また、理論に基づいて、プレゼン用のスライド、ポスター、チラシ、名刺などを制作する。</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>プレゼン用のスライド、ポスター、チラシ、名刺、Webサイト、企画書などの制作の際 感覚ではなく、理論に基づいた視覚的デザインができるようになること。 また自分の制作物を、「なぜこのようなデザインにしたのか」を自分の言葉で説明できるようになること。</p>
--

(5) 成績評価方法・基準

<p>総時間数の80%以上の出席を前提とし、普段の授業の取り組み姿勢、提出物を総合的に判断し、評価す</p>
--

(6) 使用教材・教具

<p>PC</p>

(7) 授業にあたっての留意点

<p></p>

(8) その他

<p></p>

【別紙】

授業計画書

科目名 デザイン基礎

W	時間	授業内容	授業方法
	1	デザインの基礎	PowerPointを用いた講義
	2	デザインとは何か／目的と目標を考える ／ターゲットを想定する／コンセプトを決める	演習
	3	／70%の完成度を目指してから、細部にこだわる	資料をもとにテーマに沿ったPowerPointを制作してもらう
	4	色	PowerPointを用いた講義
	5	色の三属性／トーン／補色・類似色・配色の調和／色彩心理	演習
	6		演習
	7	レイアウト	PowerPointを用いた講義
	8	静的・動的なレイアウト／基本4原則(整列, 近接, 反復, コントラスト)／レイアウトによる視線誘導	演習
	9		演習
	10	文字・タイポグラフィ	PowerPointを用いた講義
	11	書体とは／欧文書体と和文書体／書体ファミリー ／書体の選び方／サイズ・ウエイト・字間・行送り	演習
	12		演習
	13	写真と図版	PowerPointを用いた講義
	14	デザインにおける写真・図版の役割／色調補正／写真のトリミング／解像度、ピクセルについて／画像のファイル形式	演習
	15		演習
	16	鑑賞	PowerPointを用いた講義
	17	良いデザインと悪いデザインの違いを分析する。 広告やWebサイトなど、好きな題材を取り上げて 過去講義の内容をもとに分析。	調査
	18		プレゼン資料作成
	19	鑑賞(前回のつづき)	プレゼンテーション
	20	前回まとめた資料をもとにプレゼン。 教員、学生間のフィードバックを行う	プレゼンテーション
	21		フィードバック
	22	名刺作成	PowerPointを用いた講義
	23	架空の人物の名刺を作成する 細かいプロフィールを配布し、その内容から コンセプトをグループディスカッションで検討→作成	グループディスカッション
	24		制作
	25	名刺作成(前回の続き)	プレゼンテーション
	26	制作物のプレゼン 教員、学生間のフィードバックを行う	プレゼンテーション
	27		フィードバック
	28	ポスター作成	PowerPointを用いた講義
	29	指定のテーマでポスターを作成し、提出 架空のクライアントからの要望などを提示する	制作
	30		制作&提出

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 デザイン基礎

W	時間	授業内容	授業方法
	31	プレゼン資料の作りかた	PowerPointを用いた講義
	32	過去講義の内容を踏まえて 指定のテーマでパワーポイントの資料を作成する	制作
	33		制作
	34	プレゼン資料の作りかた	プレゼンテーション
	35	前回作成した資料を用いて、一人一人プレゼン。 チェックリストを用いて、学んだ理論が活かされているか確認	プレゼンテーション
	36		フィードバック&チェックリスト確認
	37		
	38		
	39		
	40		
	41		
	42		
	43		
	44		
	45		
	46		
	47		
	48		
	49		
	50		
	51		
	52		
	53		
	54		
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
選択科目(FP・ファイナンシャルプランナー)	選択	114
対象学科・学年		
ビジネス秘書・事務学科2年、オフィスビジネス学科2年 イベントビジネス学科2年、事業創造学科2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
中島 由紀子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
事務(小口処理業務、仕入れ業務、納品書・請求書作成業務等)、パソコンインストラクター、プログラマー	

(3) 授業概要

顧客の個人資産に関する情報を収集・分析し、顧客のライフプランやニーズに合わせたプランの立案や資産相談に必要とされる技能の習得をする。
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

ファイナンシャル・プランニング技能士3級の取得を目指す

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、普段の授業の取り組み姿勢、検定結果を総合的に判断し、評価する。
--

(6) 使用教材・教具

みんなが欲しかった！ FPの教科書3級

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

 科目名 選択科目(FP・ファイナンシャルプランナー)

W	時間	授業内容	授業方法
	1	科目内容説明、検定内容説明	講義
	2	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	3	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	4	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	5	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	6	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	7	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	8	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	9	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	10	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	11	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	12	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	13	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	14	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	15	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	16	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	17	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	18	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	19	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	20	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	21	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	22	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	23	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	24	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	25	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	26	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	27	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	28	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	29	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	30	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題

【別紙】

授 業 計 画 書

 科目名 選択科目(FP・ファイナンシャルプランナー)

W	時間	授業内容	授業方法
	31	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	32	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	33	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	34	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	35	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	36	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	37	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	38	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	39	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	40	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	41	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	42	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	43	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	44	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	45	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	46	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	47	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	48	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	49	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	50	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	51	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	52	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	53	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	54	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	55	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	56	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	57	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	58	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	59	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	60	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目(FP・ファイナンシャルプランナー)

W	時間	授業内容	授業方法
	61	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	62	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	63	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	64	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	65	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	66	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	67	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	68	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	69	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	70	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	71	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	72	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	73	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	74	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	75	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	76	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	77	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	78	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	79	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	80	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	81	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	82	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	83	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	84	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	85	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	86	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	87	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	88	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	89	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	90	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
プレゼンテーション	必修	54時間
対象学科・学年		
事業創造学科・イベントビジネス学科 2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
遠田 孝之	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
教員	

(3) 授業概要

本授業は、プレゼンテーション能力を高めるために、テキストを用いての講義および、発表や発声練習などの実技、グループワークや動画の視聴からの気づきの促しなど、様々な教具と手法を用いて授業を展開していく。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

本授業は、ビジネスにおいて重要視されるコミュニケーション能力の中にあつて、協働するために必要不可欠となるプレゼンテーション能力を高めることを目的としている。そのために、自らのメッセージが相手に伝わるための論理的な流れ、話題作りの仕方。表現手段の一つとなるPowerPointの活用方法。発表者としてあるべき姿勢と発声などを身につける。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、検定の取得状況、平素の授業態度、出席状況、課題の提出状況を総合的に評価する。なかでも中間期発表と期末発表の成績を重視(配分は30%)して評価を行う。

(6) 使用教材・教具

テキスト(社会人のための伝える力)、パソコン、筆記用具 (パソコンについては必要な場合、担当者から事前連絡がある)

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 プレゼンテーション

W	時間	授業内容	授業方法
前期 1	1	プレゼンテーションとは	補助プリントを使用しての講義
	2	二つの理解、伝達ゲーム、意図と解釈	テキスト記載のワークショップ(実技)を実施
	3	自分自身の魅力度について	補助プリントを使用して自己分析をおこなう。
前期 2	4	課題解決型 ワークショップ	情報交流を行い、問題を解決していくグループワークを実施。
	5	課題解決型 ワークショップ	情報交流を行い、問題を解決していくグループワークを実施。
	6	課題解決型 ワークショップ	情報交流を行い、問題を解決していくグループワークを実施。
前期 3	7	よい話とは	テキストを用いての講義
	8	自己PRを使って話の構成を考える(主-話-主)	自己PR文を作らせ、発表。これをスマホで撮影。話の構成についてヒントを与えた後再作成を行う。
	9	自己PRを使って話の構成を考える(主-話-主)	
前期 4	10	テキスト 第2章何を話すのか(話の構成)	テキストを用いての講義と補助プリントを使ってのワーク
	11	テキスト 第2章何を話すのか(話の構成)	テキストを用いての講義と補助プリントを使ってのワーク
	12	テキスト 第2章何を話すのか(話の構成)	テキストを用いての講義と補助プリントを使ってのワーク
前期 5	13	テキスト 第2章何を話すのか(話の構成)	テキストを用いての講義と補助プリントを使ってのワーク
	14	テキスト 第2章何を話すのか(話の構成)	テキストを用いての講義と補助プリントを使ってのワーク
	15	テキスト 第2章何を話すのか(話の構成)	テキストを用いての講義と補助プリントを使ってのワーク
前期 6	16	テキスト 第3章どのように話すのか(おとしとつかみ)	テキストを用いての講義と補助プリントを使ってのワーク
	17	テキスト 第3章どのように話すのか(おとしとつかみ)	テキストを用いての講義と補助プリントを使ってのワーク
	18	テキスト 第3章どのように話すのか(おとしとつかみ)	テキストを用いての講義と補助プリントを使ってのワーク
前期 7	19	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	20	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	21	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
前期 8	22	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	23	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	24	中間発表資料作成 (売り込みたいもの)	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
前期 9	25	中間発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	26	中間発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	27	中間発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
前期 10	28	テキスト 第4章何を使って話すのか(発声と姿勢)	テキストを用いての講義と補助プリントを使って早口言葉など
	29	テキスト 第4章何を使って話すのか(発声と姿勢)	テキストを用いての講義と補助プリントを使って早口言葉など
	30	テキスト 第4章何を使って話すのか(発声と姿勢)	テキストを用いての講義と補助プリントを使って早口言葉など

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 プレゼンテーション

W	時間	授業内容	授業方法	
前期	31	効果的な視覚資料の作り方	テキストを用いての講義とPCを使つての資料作成	
	11	32	効果的な視覚資料の作り方	テキストを用いての講義とPCを使つての資料作成
	33	効果的な視覚資料の作り方	テキストを用いての講義とPCを使つての資料作成	
前期	12	34	効果的な視覚資料の作り方	テキストを用いての講義とPCを使つての資料作成
	35	効果的な視覚資料の作り方	テキストを用いての講義とPCを使つての資料作成	
	36	効果的な視覚資料の作り方	テキストを用いての講義とPCを使つての資料作成	
前期	13	37	どうすれば心が動くか	テキストを用いての講義とプリントを使つてのワークショップ
	38	どうすれば心が動くか	テキストを用いての講義とプリントを使つてのワークショップ	
	39	どうすれば心が動くか	テキストを用いての講義とプリントを使つてのワークショップ	
前期	14	40	どうすれば心が動くか	テキストを用いての講義とプリントを使つてのワークショップ
	41	どうすれば心が動くか	動画の上映	
	42	どうすれば心が動くか	動画の上映と感想	
前期	15	43	期末発表資料作成（売り込みたいものⅡ）	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	44	期末発表資料作成（売り込みたいものⅡ）	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。	
	45	期末発表資料作成（売り込みたいものⅡ）	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。	
前期	16	46	期末発表資料作成（売り込みたいものⅡ）	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	47	期末発表資料作成（売り込みたいものⅡ）	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。	
	48	期末発表資料作成（売り込みたいものⅡ）	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。	
前期	17	49	期末発表資料作成（売り込みたいものⅡ）	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。
	50	期末発表資料作成（売り込みたいものⅡ）	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。	
	51	期末発表資料作成（売り込みたいものⅡ）	自分が売り込みたいものを決め、ワークシートとパワーポイントで資料を作成。	
前期	18	52	期末発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。
	53	期末発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。	
	54	期末発表	発表を行う。発表待ちの学生はプレゼンシートを記入。	
	55			
	56			
	57			
	58			
	59			
	60			

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
マーケティング	必修	30
対象学科・学年		
イベントビジネス学科・事業創造学科、オフィスビジネス学科 1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
五月女 政義	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
メーカーから流通・サービス業に至るまで幅広い分野で戦略ビジョン、中期計画、中長期事業戦略/ビジネスモデル革新、新規事業戦略などに関する戦略コンサルティングを行っている。	

(3) 授業概要

本講義ではマーケティングの基本概念、フレームワークを理解するとともに、普段、日常生活で接している商品・サービスなどの具体的な事例を通じて、「何故、この商品・サービスは売れたのか」「何故、この商品は短命に終わったのか」など、日常生活や社会の中で、どのような形でマーケティングの考え方が活用されているか、身近な問題をマーケティング的な発想から解き明かしていく。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

マーケティングの基礎を学び、どのような形でマーケティングの考え方が活用されているか、マーケティング的な思考やものの見方を通じて、マーケティングに関する理解と応用力を深めることを目的とする。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、①最終テスト ②意欲、授業態度 を5:5の比率で総合的に評価する。

(6) 使用教材・教具

補助プリント、筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 マーケティング

W	時間	授業内容	授業方法
	1	ヒット商品ランキングの変遷と得られる示唆	補助プリント使った講義
	2	マーケティングの目的と基本構造	補助プリント使った講義
	3	マーケティングの進化と市場セグメンテーション	補助プリント使った講義
	4	ターゲティングとマーケティングアプローチ	補助プリント使った講義
	5	ポジショニングと顧客データ活用事例	補助プリント使った講義
	6	マーケティングリサーチとマーケティングデータ	補助プリント使った講義
	7	製品政策と新製品開発アプローチ	補助プリント使った講義
	8	製品選択における消費者行動モデル	補助プリント使った講義・ワーク
	9	ブラインドテストと活用方法	缶コーヒーテイスティングを使った実習
	10	価格政策と価格設定アプローチ	補助プリント使った講義
	11	プライシングと損益分岐点分析	補助プリント使った講義・ワーク
	12	日本の流通構造の特徴と業種・業態	補助プリント使った講義・ワーク
	13	流通政策の基本的な考え方	補助プリント使った講義
	14	小売業と出店政策	補助プリント使った講義
	15	消費者行動②とコミュニケーション政策	補助プリント使った講義・ワーク
	16	プロモーション政策とクロスメディア	補助プリント使った講義
	17	マーケティングケーススタディ	補助プリント使ったケーススタディ・ワーク
	18	マーケティングケーススタディ解説	補助プリント使ったケーススタディ解説
	19	消費者採用プロセスと製品の普及	補助プリント使った講義
	20	プロダクトライフサイクルとマーケティングミックス	補助プリント使った講義
	21	製品市場マトリックスと成長戦略	補助プリント使った講義
	22	競争の基本戦略	補助プリント使った講義
	23	逆転の競争戦略	補助プリント使った講義
	24	顧客満足の構造とマーケティング	補助プリント使った講義
	25	付加価値構造の変化とブランド戦略	補助プリント使った講義
	26	ブランドエクイティとブランドマネジメント	補助プリント使った講義
	27	不確実性の時代のマーケティング	補助プリント使った講義
	28	価値共創、ユーザーイノベーション	補助プリント使った講義
	29	最終テスト	プリントによるテスト
	30	最終テスト	プリントによるテスト

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
異文化研究	必修	58
対象学科・学年		
全学科・1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
各コース(シドニー／シンガポール／台湾)の引率担当者	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

<p>上記3コースの中から学生が選択した都市への訪問が主目的となる。訪問する国や都市に関して事前に情報収集を行い、滞在中の行動計画もグループ単位で作成する。また、所属する学科と関連するテーマをグループごとに設定し、事前研究や現地でのリサーチを行う。帰国後は振り返りを行い、その内容を発表する。</p>
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>当校の運営理念である「世界的視野を持った学生の輩出」が目標となる。</p>
--

(5) 成績評価方法・基準

<p>出席率、授業態度(現地滞在中の行動も含む)、グループワークへの貢献度、提出課題や発表の内容などを総合的に判断する。</p>
--

(6) 使用教材・教具

<p>NBC作成の独自教材、業者から配布される資料等</p>

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 異文化研究

W	時間	授業内容	授業方法
後1	1	異文化研究、海外研修の目的、概要など	講義(引率担当者による説明)
後2	2	国の概要調べ	グループワーク
後3	3	名所調べ、学科別テーマ検討	グループワーク
後4	4	名所調べ、学科別テーマ検討	グループワーク
後5	5	行動計画作成	グループワーク
後6	6	行動計画作成	グループワーク
後7	7	行動計画作成	グループワーク
後8	8	レンタル品、保険に関して	レンタル業者、保険代理店によるプレゼン
後9	9	会話の基礎	グループワーク
後10	10	留学生交流会	ゲスト(留学生)との会話
後11	11	旅行会社担当者あいさつ・注意事項確認	旅行会社の添乗担当者による説明
後12	12	行動計画最終詰め、出発前最終確認	講義(引率担当者による説明)
海外 研 修 週	13	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	14	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	15	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	16	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	17	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	18	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	19	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	20	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	21	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	22	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	23	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	24	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	25	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	26	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	27	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	28	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	29	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	30	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 異文化研究

W	時間	授業内容	授業方法
海 外 研 修 週	31	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	32	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	33	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	34	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	35	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	36	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	37	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	38	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	39	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	40	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	41	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	42	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	43	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	44	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	45	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	46	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	47	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	48	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	49	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	50	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
51	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動	
52	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動	
53	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動	
54	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動	
55	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動	
後14	56	グループ発表の準備	グループワーク
後15	57	グループ発表の準備	グループワーク
後16	58	振り返り授業(グループ発表)	学生によるプレゼンテーション

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
課外研修活動 I	必修	52
対象学科・学年		
イベントビジネス学科・1年／事業創造学科・1年／ビジネスライセンス学科・1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
窪田 浩	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

1年次に学校内外で実施される各種研修、イベント等を包括的に一つの科目とみなし、単位認定する。
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

学校運営理念である「誠実、明朗、進取の精神をもった、チャレンジ精神旺盛な社会人を育成する」ことを到達目標とし、実施される研修、イベントのすべてがその土台となるものとする。

(5) 成績評価方法・基準

出席を最も重要視し、各内容への貢献度、参加姿勢などを加味して評価する。

(6) 使用教材・教具

--

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 課外研修活動 I

W	時間	授業内容	授業方法
オリテ	1	新入生オリエンテーション	入学時手続き、各種説明、始業講演、マナー研修等
	2	新入生オリエンテーション	入学時手続き、各種説明、始業講演、マナー研修等
	3	新入生オリエンテーション	入学時手続き、各種説明、始業講演、マナー研修等
	4	新入生オリエンテーション	入学時手続き、各種説明、始業講演、マナー研修等
	5	新入生オリエンテーション	入学時手続き、各種説明、始業講演、マナー研修等
	6	新入生オリエンテーション	入学時手続き、各種説明、始業講演、マナー研修等
	7	新入生オリエンテーション	入学時手続き、各種説明、始業講演、マナー研修等
	8	新入生オリエンテーション	入学時手続き、各種説明、始業講演、マナー研修等
	9	新入生オリエンテーション	入学時手続き、各種説明、始業講演、マナー研修等
	10	新入生オリエンテーション	入学時手続き、各種説明、始業講演、マナー研修等
	11	新入生オリエンテーション	入学時手続き、各種説明、始業講演、マナー研修等
	12	新入生オリエンテーション	入学時手続き、各種説明、始業講演、マナー研修等
	13	新入生オリエンテーション	入学時手続き、各種説明、始業講演、マナー研修等
前1	14	実践行動学	講義、グループワーク等
	15	実践行動学	講義、グループワーク等
	16	実践行動学	講義、グループワーク等
	17	実践行動学	講義、グループワーク等
	18	実践行動学	講義、グループワーク等
	19	実践行動学	講義、グループワーク等
前2	20	避難訓練	避難経路、避難場所確認
前13	21	夏フェス	グループ27校合同の学園祭
	22	夏フェス	グループ27校合同の学園祭
	23	夏フェス	グループ27校合同の学園祭
	24	夏フェス	グループ27校合同の学園祭
	25	夏フェス	グループ27校合同の学園祭
	26	夏フェス	グループ27校合同の学園祭
	27	夏フェス	グループ27校合同の学園祭
	28	夏フェス	グループ27校合同の学園祭
前14	29	国内研修	TDRでホスピタリティ研修、現地視察
	30	国内研修	TDRでホスピタリティ研修、現地視察

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
課外研修活動Ⅱ	必修	31
対象学科・学年		
イベントビジネス学科2年／事業創造学科2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
吉井 大基	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

<p>2年次に学校内外で実施される各種研修、イベント等を包括的に一つの科目とみなし、単位認定する。</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>学校運営理念である「誠実、明朗、進取の精神をもった、チャレンジ精神旺盛な社会人を育成する」ことを到達目標とし、実施される研修、イベントのすべてがその土台となるものとする。</p>
--

(5) 成績評価方法・基準

<p>出席を最も重要視し、各内容への貢献度、参加姿勢などを加味して評価する。</p>
--

(6) 使用教材・教具

--

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 課外研修活動Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
オリテ	1	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	2	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	3	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	4	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	5	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	6	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	7	夏フェス	グループ27校合同の学園祭
	8	夏フェス	グループ27校合同の学園祭
	9	夏フェス	グループ27校合同の学園祭
	10	夏フェス	グループ27校合同の学園祭
	11	夏フェス	グループ27校合同の学園祭
	12	夏フェス	グループ28校合同の学園祭
	13	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	14	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	15	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	16	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	17	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	18	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	19	大運動会	トラック、フィールド競技
	20	大運動会	トラック、フィールド競技
	21	大運動会	トラック、フィールド競技
	22	大運動会	トラック、フィールド競技
	23	大運動会	トラック、フィールド競技
	24	大運動会	トラック、フィールド競技
	25	HR	
	26	HR	
	27	HR	
	28	HR	
	29	HR	
	30	HR	
	31	HR	

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
選択科目(会計実務実習)	選択	114
対象学科・学年		
オフィスビジネス学科2年、ビジネス秘書・事務学科2年 イベントビジネス学科2年、事業創造学科2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
山田 崇志	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

<p>会計知識をベースとして、財務諸表(貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書)の見方、財務分析の手法を習得し、企業経営における意思決定資料の作成や判断能力を養う選択科目。また、有価証券報告書の検索手法を身につけ、同業他社との比較検討も行う。</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>簿記・会計の知識を再確認し、会社の財務・経理に携わるための会計的思考力を身につける。 (各種簿記検定の受験は任意。)</p>

(5) 成績評価方法・基準

<p>当授業への出席率80%を前提として、①各種成果物の提出、②授業への取り組み・意欲を総合的に評価する</p>
--

(6) 使用教材・教具

<p>筆記用具、電卓、ノートパソコン</p>

(7) 授業にあたっての留意点

<p>特になし</p>

(8) その他

<p>特になし</p>

【別紙】

授 業 計 画 書

 科目名 選択科目(会計実務実習)

W	時間	授業内容	授業方法
	1	ファイナンスアナリティクスとは	講義
	2	ファイナンスアナリティクス事例	講義
	3		講義
	4	貸借対照表の意義・見方	講義
	5	損益計算書の意義・見方	講義
	6	キャッシュフロー計算書の意義・見方	講義
	7	資金繰り表の意義・見方	講義
	8	有価証券報告書の意義・見方	講義
	9		講義
	10	財務諸表の作成	講義・演習
	11	貸借対照表・損益計算書	講義・演習
	12		講義・演習
	13	財務諸表の作成	講義・演習
	14	貸借対照表・損益計算書	講義・演習
	15		講義・演習
	16	財務諸表の作成	講義・演習
	17	キャッシュフロー計算書	講義・演習
	18		講義・演習
	19	財務諸表の作成	講義・演習
	20	資金繰り表	講義・演習
	21		講義・演習
	22	財務諸表の作成	講義・演習
	23	Excelを使った財務諸表	講義・演習
	24		講義・演習
	25	財務諸表の作成	講義・演習
	26	Excelを使った財務諸表	講義・演習
	27		講義・演習
	28	財務諸表の作成	講義・演習
	29	Excelを使った財務諸表	講義・演習
	30		講義・演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目(会計実務実習)

W	時間	授業内容	授業方法
	31	財務諸表の作成	講義・演習
	32	簿記一巡の流れ	講義・演習
	33		講義・演習
	34	財務諸表の作成	講義・演習
	35	簿記一巡の流れ	講義・演習
	36		講義・演習
	37	財務諸表の作成	講義・演習
	38	簿記一巡の流れ	講義・演習
	39		講義・演習
	40	財務分析	講義
	41	収益性指標	講義
	42		講義
	43	財務分析	講義
	44	安全性指標	講義
	45		講義
	46	財務分析	講義
	47	投資的指標	講義
	48		講義
	49	財務分析	講義
	50	総合評価	講義
	51		講義
	52	財務分析	講義・演習
	53	Excelを使った分析	講義・演習
	54		講義・演習
	55	財務分析	講義・演習
	56	Excelを使った分析	講義・演習
	57		講義・演習
	58	企業事例分析	講義
	59	有価証券報告書の活用	講義
	60		講義

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目(会計実務実習)

W	時間	授業内容	授業方法
	61	企業事例研究	講義
	62	有価証券報告書より抽出	講義
	63		講義
	64	企業事例研究	講義
	65	有価証券報告書より抽出	講義
	66		講義
	67	企業事例研究	講義
	68	有価証券報告書より抽出	講義
	69		講義
	70	事例発表会	学生による発表
	71	二人一組での発表	学生による発表
	72		学生による発表
	73	最終課題	演習
	74	一人一社の分析	演習
	75		演習
	76	最終課題	演習
	77	一人一社の分析	演習
	78		演習
	79	最終課題	演習
	80	一人一社の分析	演習
	81		演習
	82	最終課題	演習
	83	一人一社の分析	演習
	84		演習
	85	最終課題	演習
	86	一人一社の分析	演習
	87		演習
	88	最終課題	演習
	89	一人一社の分析	演習
	90		演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目(会計実務実習)

W	時間	授業内容	授業方法
	91	最終課題	演習
	92	一人一社の分析	演習
	93		演習
	94	最終課題	演習
	95	一人一社の分析	演習
	96		演習
	97	最終課題	演習
	98	一人一社の分析	演習
	99		演習
	100	最終課題	演習
	101	一人一社の分析	演習
	102		演習
	103	最終課題	演習
	104	一人一社の分析	演習
	105		演習
	106	最終発表会	学生による発表
	107	一人一社発表	学生による発表
	108		学生による発表
	109	最終発表会	学生による発表
	110	一人一社発表	学生による発表
	111		学生による発表
	112	最終発表会	学生による発表
	113	一人一社発表	学生による発表
	114		学生による発表

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
企画立案	選択必修	90
対象学科・学年		
イベントビジネス学科 広告プランナーコース 2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
渡邊麻記子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
雑誌編集、エディトリアルデザイン	

(3) 授業概要

<ul style="list-style-type: none"> ・アイデア発想法 ・プレストのルールに則った、編集会議 ・ターゲット、コンセプト、誌面内容の企画 ・印刷物(フリーペーパー)の制作方法 ・取材に必要な書類の作成 ・取材先へのアポイント

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・編集企画の立案手順を理解する ・広い視野を以てアイデアを生む能力を身につける ・個人のアイデアを持ち寄り、話し合いながらチームで1つのものを作成する ・取材を通して、社会との関わりを実践的に学ぶ

(5) 成績評価方法・基準

企画書、レポートなどの提出

(6) 使用教材・教具

編集の学校・文書の学校監修「編集者・ライターのための必修基礎知識」(雷鳥社) コピーにて配布
--

(7) 授業にあたっての留意点

取材やアポ入れに関しては、取材先の都合を優先するため、授業時間外に行う場合あり

(8) その他

--

【別紙】

授業計画書

科目名 企画立案

W	時間	授業内容	授業方法
1	1	リーフレットの構成要素	リーフレットの作成方法の説明、過去の作品紹介
	2	プロフィールのためのリーフレット制作(構成)	リーフレットの記載内容の検討
	3	プロフィールのためのリーフレット制作(構成)	リーフレットの記載内容の検討
	4	プロフィールのためのリーフレット制作(レイアウト)	リーフレットのレイアウトを作成
	5		リーフレットのレイアウトを作成
	6		使用画像の収集
2	7	プロフィールのためのリーフレット制作(デザイン)	Adebellustaratorにてリーフレットの作成
	8		Adebellustaratorにてリーフレットの作成
	9		Adebellustaratorにてリーフレットの作成
	10	Adebellustaratorにてリーフレットの作成	
	11	Adebellustaratorにてリーフレットの作成	
	12	Adebellustaratorにてリーフレットの作成	
3	13	プロフィールのためのリーフレット制作(デザイン)	Adebellustaratorにてリーフレットの作成
	14		Adebellustaratorにてリーフレットの作成
	15		Adebellustaratorにてリーフレットの作成
	16	Adebellustaratorにてリーフレットの作成	
	17	Adebellustaratorにてリーフレットの作成	
	18	Adebellustaratorにてリーフレットの作成・提出	
4	19	冊子、印刷物の作り方を学ぶ	冊子、印刷物の作り方を解説
	20	フリーペーパーの作り方	フリーペーパーの説明・過去のフリーペーパー紹介
	21	フリーペーパーの作り方	フリーペーパーでやりたいことを各自で考える
	22	フリーペーパーの企画立案(各自で企画・用紙記入)	各自でやりたい企画を考える、意見を用紙に記入
	23	フリーペーパーの企画立案(各自で企画・用紙記入)	各自でやりたい企画を考える、意見を用紙に記入
	24	フリーペーパーの企画立案(各自で企画・用紙記入)	各自でやりたい企画を考える、意見を用紙に記入
5	25	コンセプトとターゲット、プレストについて(解説)	プレストのルール説明、コンセプト、ターゲットの説
	26	フリーペーパーの概要設定(全員でプレスト)	各自の企画発表、意見交換(プレスト)
	27	フリーペーパーの概要設定(全員でプレスト)	各自の企画発表、意見交換(プレスト)
	28	企画立案のコツ、企画に必要な要点	企画の発想法(解説)
	29		企画の発想法(実践)
	30		発想法を利用して、各自で企画を考える

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 企画立案

W	時間	授業内容	授業方法
6	31	誌面内容・特集を考える	ターゲットから企画を考える(リサーチ)
	32		ターゲットから企画を考える(各自で企画立案)
	33		ターゲットから企画を考える(企画発表)
	34	コンセプトの検討	企画からキーワードを抜き出す(各自)
	35		企画からキーワードを抜き出す(プレスト)
	36		企画からキーワードを抜き出す(プレスト)
7	37	誌面内容・特集を考える	誌面内容・コンセプトについてプレスト
	38		誌面内容・コンセプトについてプレスト
	39		キーワードからコンセプトを決める
	40	コンセプト・ターゲット・アンケート項目を考える	コンセプト・ターゲット・アンケート項目のプレスト
	41	コンセプト・ターゲット・アンケート項目の決定	コンセプト・ターゲット・アンケート項目のプレスト
	42	フリーペーパーの仕様検討	フリーペーパーの仕様を考える
8	43	フリーペーパーのデザイン案を考える	収集したフリーペーパーからデザインを検証
	44	フリーペーパーのデザイン案を考える	フリーペーパーのデザインについてプレスト
	45	フリーペーパーのデザイン案、方向性を決定	フリーペーパーのデザインについてプレスト
	46	アンケート作成・表紙案のアイデア出し	アンケート作成
	47		表紙アイデアのプレスト
	48		表紙ラフデザインの作成(各自)
9	49	誌面内容・特集のためのプレスト	特集(具体的な誌面内容)を考える(プレスト)
	50	誌面内容・特集のためのプレスト	特集(具体的な誌面内容)を考える(プレスト)
	51	台割・スケジュール・担当の決定	仮スケジュール立て、台割り検討
	52	誌面のラフデザイン作成	ページ・冊子のデザインについて(解説)
	53		デザインについてのプレスト
	54		誌面のラフデザイン作成
10	55	特集のためのリサーチ	市場リサーチ
	56	特集のためのリサーチ	リサーチ結果の検証
	57	特集のための企画・意見交換	特集決定の会議、特集担当決定
	58	特集の企画立案	担当各自で特集内容(取材先・取材内容)を考える
	59		特集内容を発表・プレストし、ブラッシュアップ
	60		誌面内容・特集を企画書にする

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 企画立案

W	時間	授業内容	授業方法
11	61	アンケート集計	アンケートの集計
	62	アンケート集計	アンケートの集計
	63	広告クライアントの想定	広告クライアント候補検討(プレスト)
	64	アンケート集計	アンケート集計・取材リスト修正
	65	アンケート集計	アンケート集計・取材リスト修正
	66	スケジュール、台割り	取材スケジュール、台割完成
12	67	特集のための企画会議	特集内容確認・ページ担当決定・取材先の選定(決定)
	68		企画概要のまとめ
	69	特集のための取材先リストアップ・交通費算出	コンテンツ・台割・交通費算出
	70	誌面のラフデザイン作成	各担当・ラフデザイン作成
	71		各担当・ラフデザイン作成
	72		各担当・ラフデザイン修正
13	73	写真撮影について	撮影のアンクル、画像の使い方など解説
	74	写真撮影について	撮影の練習
	75	写真撮影について(実践)	撮影の練習
	76	アポイントの取り方	アポイントの取り方を解説
	77	アポイントの取り方	アポイントのロープレ
	78	インタビューについて、取材準備について(解説)	取材用企画書・依頼書・シート作成
14	79	タイトル案検討	フリーペーパータイトル案プレスト
	80	タイトル案検討	フリーペーパータイトル案プレスト
	81	タイトル案検討	タイトル&表紙案決定
	82	取材ノート・取材依頼書・企画概要・ラフ 作成	ページのラフデザイン完成
	83		取材用企画書・依頼書・シート作成
	84		取材用企画書・依頼書・シート作成
85	取材先へのアポイント		
15	86	取材アポイント(実践)	取材先へのアポイント
	87		取材依頼書類作成
	88		Adebellustaratorにて誌面の作成
	89	誌面デザイン	Adebellustaratorにて誌面の作成
	90		Adebellustaratorにて誌面の作成

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
計算実務	必修	78
対象学科・学年		
イベントビジネス学科1年、事業創造学科1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
山田 崇志	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

<p>電卓計算機を活用することで、より効率的に計算する仕組み・手法を理解する。 また、数字を読み取る力、一定の計算手法を習得する力を養う。</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>全国経理教育協会主催 電卓計算能力検定試験3級 合格</p>

(5) 成績評価方法・基準

当該授業への出席率80%以上を基本として、①検定試験の結果、②模擬試験の結果、③授業への意欲・取り組みを4:3:3で評価する。

(6) 使用教材・教具

<p>説明・演習用問題プリント、筆記用具、電卓</p>

(7) 授業にあたっての留意点

<p>特になし</p>

(8) その他

<p>特になし</p>

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 計算実務

W	時間	授業内容	授業方法
	1	電卓計算の必要性	
	2	見取算演習	
	3	見取算演習	
	4	複合算説明	
	5	複合算演習	
	6	タイム計測	
	7	乗算／除算説明	
	8	乗算／除算演習	
	9	タイム計測	
	10	伝票算説明	
	11	伝票算演習	
	12	タイム計測	
	13	総合演習	
	14	タイム計測	
	15	タイム計測	
	16	タイム計測	
	17	タイム計測	
	18	タイム計測	
	19	タイム計測	
	20	タイム計測	
	21	タイム計測	
	22	タイム計測	
	23	タイム計測	
	24	タイム計測	
	25	タイム計測	
	26	タイム計測	
	27	タイム計測	
	28	タイム計測	
	29	タイム計測～模擬試験	
	30	タイム計測～模擬試験	

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 計算実務

W	時間	授業内容	授業方法
	31	タイム計測	
	32	タイム計測	
	33	タイム計測	
	34	タイム計測	
	35	タイム計測	
	36	タイム計測	
	37	タイム計測	
	38	タイム計測	
	39	タイム計測	
	40	タイム計測	
	41	タイム計測～模擬試験	
	42	タイム計測～模擬試験	
	43	タイム計測	
	44	タイム計測	
	45	タイム計測	
	46	タイム計測	
	47	タイム計測	
	48	タイム計測	
	49	タイム計測	
	50	タイム計測	
	51	タイム計測	
	52	タイム計測	
	53	タイム計測～模擬試験	
	54	タイム計測～模擬試験	
	55	タイム計測	
	56	タイム計測	
	57	タイム計測	
	58	タイム計測	
	59	タイム計測	
	60	タイム計測	

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 計算実務

W	時間	授業内容	授業方法
	61	タイム計測	
	62	タイム計測	
	63	タイム計測	
	64	タイム計測	
	65	タイム計測～模擬試験	
	66	タイム計測～模擬試験	
	67	タイム計測～模擬試験	
	68	タイム計測～模擬試験	
	69	タイム計測～模擬試験	
	70	タイム計測～模擬試験	
	71	タイム計測～模擬試験	
	72	タイム計測～模擬試験	
	73	タイム計測～模擬試験	
	74	タイム計測～模擬試験	
	75	タイム計測～模擬試験	
	76	タイム計測～模擬試験	
	77	タイム計測～模擬試験	
	78	タイム計測～模擬試験	

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
広告概論	選択	36
対象学科・学年		
イベントビジネス学科 広告プランナーコース 1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
渡邊麻記子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
雑誌編集、エディトリアルデザイン	

(3) 授業概要

<ul style="list-style-type: none"> ・2年生が制作するフリーペーパーの表4広告の制作 ・広告に関する基礎を学ぶ ・広告企画、キャッチコピーの作成、ターゲティング、レイアウト作成
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・広告の意義、種類、構成要素、マスコミ、効果などを理解する ・広告のアイデアをイメージし、表現することができる ・クライアントの希望を理解し、提案することができる ・広告を制作し、意図を説明することができる
--

(5) 成績評価方法・基準

フリーペーパー表4広告、課題提出

(6) 使用教材・教具

オリジナルの課題

(7) 授業にあたっての留意点

これまで「広告制作」の授業で表4の制作を行っていましたが、時間数減少に伴い宿題を増やして対処します

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

 科目名 広告概論

W	時間	授業内容	授業方法
1	1	広告、PRについて	自己紹介、表4広告の説明
	2	広告企画(アイデア出し)	企画案のプレスト、クライアントへの質問事項検討
2	3	打ち合わせ	クライアントの意向を聞き、まとめる
	4	企画書、デザインラフ作成	企画案再考、手書きラフ、企画のまとめ
3	5	広告制作	AdobeIllustratorを使ったデザイン、撮影、原稿作成
	6	広告制作	AdobeIllustratorを使ったデザイン、撮影、原稿作成
4	7	広告制作	AdobeIllustratorを使ったデザイン、撮影、原稿作成
	8	広告制作	AdobeIllustratorを使ったデザイン、撮影、原稿作成
5	9	校正	クライアントへの確認、修正箇所の検証
	10	広告の修正	AdobeIllustratorを使ったデザイン、原稿、画像の修正
6	11	再校	クライアントへの確認、修正箇所の検証
	12	広告の修正	AdobeIllustratorを使ったデザイン、原稿、画像の修正
7	13	校了	最終修正
	14	入稿データ作成	AdobeIllustratorを使った印刷用入稿データの作成
8	15	フリーペーパー発表準備	企画デザインのコンセプトのまとめ、発表原稿の作成
	16	フリーペーパー発表準備	企画デザインのコンセプトのまとめ、発表原稿の作成
9	17	広告の種類と広告の構成要素	広告の構成要素を解説 キャッチコピークイズ
	18	キャッチコピーをみつける	万代シテイでキャッチコピーを探す(提出)
10	19	商品からコピーを考える(1)商品とターゲットの理解	優れたキャッチコピーとは キャッチコピーの作り方
	20	商品からコピーを考える(2)商品とターゲットの理解	商品からキャッチコピーを考える(提出)
11	21	フリーペーパーの配本	配置店舗への配本のお願ひ
	22	発表会予行練習	表4広告についての発表の練習
12	23	フリーペーパー発表会	フリーペーパー発表会
	24	フリーペーパー発表会	フリーペーパー発表会
13	25	広告と広報のメリット・デメリット	広告と広報の違い、メリット・デメリットの解説
	26	広告と広報を見極める、広告の流行	雑誌広告から広告とパブリシティを見極める
14	27	ビジュアルから商品とコピーを考える(1)発想力	絵画をビジュアルに使う、広告を考える
	28	ビジュアルから商品とコピーを考える(2)発想力	絵画をビジュアルに使う、広告を考える
15	29	広告枠からクライアントと広告内容を考える(1・牛乳パック)	牛乳パックの広告枠に入る広告を考える
	30	広告枠からクライアントと広告内容を考える(2・牛乳パック)	牛乳パックの広告枠に入る広告を考える

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 広告概論

W	時間	授業内容	授業方法
16	31	広告制作(1)	AdobeIllustratorを使った牛乳パックの広告デザイン
	32	広告制作(2)	AdobeIllustratorを使った牛乳パックの広告デザイン
17	33	広告制作(3)	AdobeIllustratorを使った牛乳パックの広告デザイン
	34	広告制作(4)	AdobeIllustratorを使った牛乳パックの広告デザイン
18	35	広告制作発表	企画した牛乳パックの広告を発表・採点する
	36	広告制作発表	企画した牛乳パックの広告を発表・採点する
	37		
	38		
	39		
	40		
	41		
	42		
	43		
	44		
	45		
	46		
	47		
	48		
	49		
	50		
	51		
	52		
	53		
	54		
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
広告制作Ⅱ	選択必修	96
対象学科・学年		
イベントビジネス学科 広告プランナーコース 2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
渡邊麻記子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
雑誌編集、エディトリアルデザイン	

(3) 授業概要

<ul style="list-style-type: none"> ・企画からフリーペーパーの誌面レイアウトを作成する ・取材先へのアポイント、取材依頼、校正のやり取り ・Adobe Illustratorを使った印刷物のデザイン(フリーペーパーの制作) ・Office Power Pointをつかった発表会 ・フリーペーパーの設置依頼(配本)

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・取材先(社会)との円滑なコミュニケーションを図れる ・発想を豊かにし、自分の意見を他に伝え、他の意見を聞ける柔軟性を身につける ・企画からデザインまで、学生の手でフリーペーパーを完成させる

(5) 成績評価方法・基準

フリーペーパーの完成、発表会

(6) 使用教材・教具

編集の学校・文書の学校監修「編集者・ライターのための必修基礎知識」(雷鳥社) コピーにて配布
--

(7) 授業にあたっての留意点

取材やアポ入れに関しては、取材先の都合を優先するため、授業時間外に行う場合あり

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 広告制作Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
1	1	アポ入れ・誌面デザイン・原稿書き	各自、アポ入れ(スケジュール確認・変更報告)・誌面デザイン
	2		各自、アポ入れ(スケジュール確認・変更報告)・誌面デザイン
	3		各自、アポ入れ(スケジュール確認・変更報告)・誌面デザイン
	4	アポ入れ・誌面デザイン・原稿書き	各自、アポ入れ(スケジュール確認・変更報告)・誌面デザイン
	5		各自、アポ入れ(スケジュール確認・変更報告)・誌面デザイン
	6		各自、アポ入れ(スケジュール確認・変更報告)・誌面デザイン
2	7	取材・誌面デザイン・原稿書き	各自、アポ入れ・取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	8		各自、アポ入れ・取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	9		各自、アポ入れ・取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	10	取材・誌面デザイン・原稿書き	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・アポ入れ
	11		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・アポ入れ
	12		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・アポ入れ
3	13	取材・誌面デザイン・原稿書き	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	14		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	15		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	16	取材・誌面デザイン・原稿書き	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	17		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
	18		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン
4	19	取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	取材先への校正依頼(解説)、各自作業
	20		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	21		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	22	取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	23		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	24		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
5	25	取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	26		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	27		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	28	取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	29		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	30		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 広告制作Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
6	31	取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	32		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	33		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	34	表紙会議、表紙作成	表紙のデザイン立案
	35		表紙作成
	36		表紙作成
7	37	取材・誌面デザイン・原稿書き・校正	各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	38		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	39		各自、取材・原稿作成・写真選び・誌面デザイン・校正
	40	表紙作成・校正送付	表紙作成、取材先への校正依頼送付
	41		表紙作成、取材先への校正依頼送付
	42		表紙作成、取材先への校正依頼送付
8	43	校正・誌面デザイン修正・原稿修正	校正回収、原稿修正、誌面デザイン修正
	44		校正回収、原稿修正、誌面デザイン修正
	45		校正回収、原稿修正、誌面デザイン修正
	46	表紙作成	表紙デザインについてプレスト
	47		表紙デザインの修正、取材先への校正依頼送付
	48		表紙デザイン完成、取材先への校正依頼送付
9	49	誌面修正、校正依頼	誌面修正、再校正の送付
	50		誌面修正、再校正の送付
	51		誌面修正、再校正の送付
	52	誌面修正、校正依頼	誌面修正、再校正の送付
	53		誌面修正、再校正の送付
	54		誌面修正、再校正の送付
10	55	第三者チェック、最終チェック	第三者による校正チェック、再校正の回収
	56		チェック項目の確認、最終修正
	57		チェック項目の確認、最終修正
	58	入稿データ作成	最終修正
	59		Adebellustaratorにて印刷用の入稿データ作成
	60		Adebellustaratorにて印刷用の入稿データ作成

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 広告制作Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
11	61	プレスリリース、配本リスト作成(再入稿予備日)	プレスリリースの説明
	62		プレスリリースの作成
	63		配本リスト作成
	64	発表会準備	発表会についての会議
	65		発表会の準備
	66		発表会の準備
12	67	発表会準備	発表会準備(PPデータ作成)、名札制作
	68		発表会準備(PPデータ作成)、名札制作
	69		発表会準備(PPデータ作成)、名札制作
	70	発表会準備	取材先配本の宛名書き
	71		発表会準備(PPデータ作成)
	72		発表会準備(PPデータ作成)
13	73	フリーペーパー完成・配本	配本発送分準備
	74		1年生と2チームに分かれて、フリーペーパー配本
	75		
	76	発表会準備(場合によっては取材対応)	発表会準備(PPデータ作成)
	77		発表会準備(PPデータ作成)
	78		発表会準備(PPデータ作成)
14	79	発表会準備(場合によっては取材対応)	発表会準備(PPデータ作成)
	80		発表会準備(PPデータ作成)
	81		発表会準備(PPデータ作成)
	82	発表会ロープレ	発表会予行練習
	83		発表会予行練習
	84		発表内容・PPデータ修正、配本
15	85	発表会リハーサル(全体)	発表会合同リハーサル
	86		発表原稿、PPデータ修正
	87		
	88	フリーペーパー完成発表会	完成発表会・会場準備
	89		フリーペーパー「新世界」完成発表会
	90		フリーペーパー「新世界」完成発表会

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
広報実習	選択	54
対象学科・学年		
イベントビジネス学科広告プランナーコース1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
吉井 大基	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
メーカー・新規事業開発部門でデザイナー・プログラマーとして勤務経験あり。	

(3) 授業概要

<p>アルビレックス新潟マーケティング部での実習を通して、 広告制作(紙面, Web), 動画制作, デジタルマーケティング等を実践的に学ぶ</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>企画から制作の中で、多面的な視点から広告戦略を立案できるようになる。</p>

(5) 成績評価方法・基準

<p>目録総時間数の80%以上の出席を前提とし、普段の実習の取り組み姿勢、成果物を総合的に判断し、評価する。</p>
--

(6) 使用教材・教具

<p></p>

(7) 授業にあたっての留意点

<p>アルビレックス新潟マーケティング部の事業所へ学生が出向き、自習を行う。</p>
--

<p></p>

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 広報実習 I

W	時間	授業内容	授業方法
	1	ガイダンス:授業の進め方、評価方法など説明	PowerPointによる講義
	2	アルビレックス新潟の経営状況	PowerPointによる講義
	3	アルビレックス新潟の広告戦略	PowerPointによる講義 & グループワーク
	4	企画立案	実習
	5	企画立案	実習
	6	企画立案	実習
	7	企画立案	実習
	8	企画立案	実習
	9	企画立案	実習
	10	Webサイト運用	実習
	11	Webサイト運用	実習
	12	Webサイト運用	実習
	13	Webサイト運用	実習
	14	Webサイト運用	実習
	15	Webサイト運用	実習
	16	Web広告制作	実習
	17	Web広告制作	実習
	18	Web広告制作	実習
	19	Web広告制作	実習
	20	Web広告制作	実習
	21	Web広告制作	実習
	22	メールマガジン運用	実習
	23	メールマガジン運用	実習
	24	メールマガジン運用	実習
	25	紙面制作	実習
	26	紙面制作	実習
	27	紙面制作	実習
	28	紙面制作	実習
	29	紙面制作	実習
	30	紙面制作	実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 広報実習 I

W	時間	授業内容	授業方法
	31	動画制作(撮影)	実習
	32	動画制作(撮影)	実習
	33	動画制作(撮影)	実習
	34	動画制作(編集)	実習
	35	動画制作(編集)	実習
	36	動画制作(編集)	実習
	37	コンテンツマーケティング, プロモーション	実習
	38	コンテンツマーケティング, プロモーション	実習
	39	コンテンツマーケティング, プロモーション	実習
	40	コンテンツマーケティング, プロモーション	実習
	41	コンテンツマーケティング, プロモーション	実習
	42	コンテンツマーケティング, プロモーション	実習
	43	ソーシャルメディア運用	実習
	44	ソーシャルメディア運用	実習
	45	ソーシャルメディア運用	実習
	46	ソーシャルメディア運用	実習
	47	ソーシャルメディア運用	実習
	48	ソーシャルメディア運用	実習
	49	イベント運営	実習
	50	イベント運営	実習
	51	イベント運営	実習
	52	イベント運営	実習
	53	イベント運営	実習
	54	イベント運営	実習
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
作品制作	必修	54
対象学科・学年		
イベントビジネス学科広告プランナーコース2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
吉井 大基	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
メーカー・新規事業開発部門でデザイナー・プログラマーとして勤務経験あり。	

(3) 授業概要

デザインコンペ(にいがたデジコングランプリ)への応募作品の制作を通し、 商業デザインの制作フローを学ぶ
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

1人1点の制作および応募。入賞を目指す。

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席と、デザインコンペへの作品応募を前提とし、 普段の授業の取り組み姿勢、制作物の仕上がりを総合的に判断し、評価する。

(6) 使用教材・教具

PC(Adobe Illustrator、Photoshop)

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 作品制作

W	時間	授業内容	授業方法
	1	ガイダンス:授業の進め方、評価方法など説明	PowerPointによる講義
	2	デザインコンペとは?にいがたデジコングランプリとは?	PowerPointによる講義
	3	コンペへ向けたスケジュール感の説明	PowerPointによる講義
	4	デザインコンペで勝つには?	PowerPointによる講義
	5	過去の受賞作品の鑑賞	ディスカッション
	6	鑑賞からの気づき	プレゼンテーション
	7	過去作品のトレース:必要な技術の確認	PowerPointによる講義
	8	過去作品のトレース	制作
	9	過去作品のトレース	制作
	10	過去作品のトレース	制作
	11	過去作品のトレース	制作
	12	過去作品のトレース	プレゼンテーション
	13	応募作品のコンセプト策定(静止画, 動画, 企画書)	PowerPointによる講義
	14	応募作品のコンセプト策定	ディスカッション
	15	応募作品のコンセプト策定	プレゼンテーション
	16	制作スケジュールの策定	PowerPointによる講義
	17	制作スケジュールの策定	個人作業
	18	制作スケジュールの策定	個人作業
	19	ラフスケッチ	PowerPointによる講義
	20	ラフスケッチ	制作
	21	ラフスケッチ	制作
	22	ラフスケッチ	制作
	23	ラフスケッチ	制作
	24	ラフスケッチ	制作
	25	カンパ	制作
	26	カンパ	制作
	27	カンパ	制作
	28	カンパ	制作
	29	カンパ	制作
	30	カンパ	制作

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 作品制作

W	時間	授業内容	授業方法
	31	カンパ	制作
	32	カンパ	制作
	33	カンパ	制作
	34	中間発表	プレゼンテーション
	35	中間発表	プレゼンテーション
	36	中間発表	他学生・教員からのフィードバック
	37	検証・調整	制作
	38	検証・調整	制作
	39	検証・調整(デザイン確定)	制作
	40	仕上げ	制作
	41	仕上げ	制作
	42	仕上げ	制作
	43	仕上げ	制作
	44	仕上げ	制作
	45	仕上げ(入稿・納品)	制作
	46	完成発表会	プレゼンテーション
	47	完成発表会	プレゼンテーション
	48	完成発表会	他学生・教員からのフィードバック
	49	校正	制作
	50	校正	制作
	51	校正	制作
	52	校正・最終調整	制作
	53	校正・最終調整	制作
	54	校正・最終調整(応募)	制作
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
就職実務 I	必修	168
対象学科・学年		
オフィスビジネス学科1年、ビジネス秘書・事務学科1年、ビジネスライセンス学科1年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
窪田 浩	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
営業、営業事務、企画業務、指導	

(3) 授業概要

<p>社会人としての心構えから始まり、就職活動スタートに向けての準備をしていく。就職動画教材を中心として、アウトプットとしてのワークを活用して理解と体得を目指す。</p> <p>社会人常識マナー検定3級の取得</p>
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>就職活動スタートまでに準備を整える。ディスカッションやワークを通して自己の考え方に他者目線を取り入れて成長を促し、求職登録合格を目指す。</p> <p>社会人常識マナー検定3級の合格</p>
--

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、レポートとしてワークシートの提出と求職登録の可否により評価

(6) 使用教材・教具

筆記用具、ノートPC

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	1	社会人としての心構え	
	2	学生との違いの理解	
	3	コミュニケーション能力の必要性理解	
	4	就職動画教材「これから、どう生きていくのか」	動画教材
	5		ディスカッションシート
	6	就職動画教材「一生でどのくらい稼げるか」	動画教材
	7		ディスカッションシート
	8	就職動画教材「どんな生活を送りたいか」	動画教材
	9		ディスカッションシート
	10	就職動画教材「社会はどんな人材を求めているか」	動画教材
	11		ディスカッションシート
	12	就職動画教材「チャンスを逃さない」	動画教材
	13		ディスカッションシート
	14	就職動画教材「働く理由を考える」	動画教材
	15		ディスカッションシート
	16	就職動画教材「BtoBとBtoCの違いを知る」	動画教材
	17		ワークシート
	18	就職動画教材「業種について考える」	動画教材
	19		ワークシート
	20	就職動画教材「職種について考える」	動画教材
	21		ワークシート
	22	就職動画教材「企業研究の仕方」	動画教材
	23		ワークシート
	24	就職動画教材「伝わる文章の書き方」	動画教材
	25		ワークシート
	26	就職動画教材「相手を納得させる論理力」	動画教材
	27		ワークシート
	28	就職動画教材「構成を考える」	動画教材
	29		ワークシート
	30	就職動画教材「自己PRネタを探す」	動画教材

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	31	就職動画教材「自己PRネタを探す」	ワークシート
	32		ワークシート
	33		ワークシート
	34		ワークシート
	35	就職動画教材「自己PRの骨格をつくる」	動画教材
	36		ワークシート
	37		ワークシート
	38	就職動画教材「説得力のある自己PRをつくる」	動画教材
	39		ワークシート
	40		ワークシート
	41		ワークシート
	42	就職動画教材「志望動機をつくる」	動画教材
	43		ワークシート
	44	就職動画教材「履歴書・エントリーシートの書き方」	動画教材
	45		ワークシート
	46		ワークシート
	47	就職動画教材「コミュニケーションは「きく」から始まる」	動画教材・ワークシート
	48	就職動画教材「話す」は「全身表現」	動画教材・ワークシート
	49	就職動画教材「日本語の発声法」	動画教材・ワークシート
	50	就職動画教材「緊張は友達」	動画教材・ワークシート
	51	就職動画教材「リズムカルに話す」	動画教材・ワークシート
	52	求職登録の説明と求職登録の流れ	
	53	就職動画教材「身だしなみ」	動画教材・ワークシート
	54	就職動画教材「面接のマナー」	動画教材・ワークシート
	55	就職動画教材「面接試験対策」	動画教材・ワークシート
	56	就職動画教材「ディスカッションの基礎」	動画教材・ワークシート
	57	面接練習	見本を見る
	58		グループに分かれて実施
	59		グループに分かれて実施
	60	模擬面接	実戦形式の面接練習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	61	模擬面接	実戦形式の面接練習
	62	模擬面接	実戦形式の面接練習
	63	模擬面接	実戦形式の面接練習
	64	模擬面接	実戦形式の面接練習
	65	模擬面接	実戦形式の面接練習
	66	模擬面接	実戦形式の面接練習
	67	模擬面接	実戦形式の面接練習
	68	模擬面接	実戦形式の面接練習
	69	社会人常識マナー検定3級 第1章	テキスト、プリント、講義方式での解説
	70	〃	〃
	71	〃	〃
	72	〃	〃
	73	〃	〃
	74	〃	〃
	75	〃	〃
	76	〃	〃
	77	〃	〃
	78	〃	〃
	79	〃	〃
	80	〃	〃
	81	社会人常識マナー検定3級 第2章	テキスト、プリント、講義方式での解説
	82	〃	〃
	83	〃	〃
	84	〃	〃
	85	〃	〃
	86	〃	〃
	87	〃	〃
	88	〃	〃
	89	〃	〃
	90	〃	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	91	社会人常識マナー検定3級 第2章	テキスト、プリント、講義方式での解説
	92	〃	〃
	93	〃	〃
	94	社会人常識マナー検定3級 第3章	テキスト、プリント、講義方式での解説
	95	〃	〃
	96	〃	〃
	97	〃	〃
	98	〃	〃
	99	〃	〃
	100	〃	〃
	101	〃	〃
	102	〃	〃
	103	〃	〃
	104	〃	〃
	105	〃	〃
	106	社会人常識マナー検定3級 第4章	テキスト、プリント、講義方式での解説
	107	〃	〃
	108	〃	〃
	109	〃	〃
	110	〃	〃
	111	〃	〃
	112	〃	〃
	113	〃	〃
	114	〃	〃
	115	〃	〃
	116	〃	〃
	117	〃	〃
	118	〃	〃
	119	社会人常識マナー検定3級 第5章	テキスト、プリント、講義方式での解説
	120	〃	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	121	テキスト、プリント、講義方式での解説	
	122	〃	〃
	123	〃	〃
	124	〃	〃
	125	〃	〃
	126	〃	〃
	127	〃	〃
	128	〃	〃
	129	〃	〃
	130	〃	〃
	131	社会人常識マナー検定3級 第6章	テキスト、プリント、講義方式での解説
	132	〃	〃
	133	〃	〃
	134	〃	〃
	135	〃	〃
	136	〃	〃
	137	〃	〃
	138	〃	〃
	139	〃	〃
	140	〃	〃
	141	〃	〃
	142	〃	〃
	143	〃	〃
	144	社会人常識マナー検定3級 まとめ、総仕上げ	テキスト、プリント、講義方式での解説
	145	〃	〃
	146	〃	〃
	147	〃	〃
	148	〃	〃
	149	〃	〃
	150	〃	〃

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
就職実務Ⅱ	必修	153
対象学科・学年		
イベントビジネス学科2年, 事業創造学科2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
吉井 大基	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
メーカー・新規事業開発部門でデザイナー・プログラマーとして勤務経験あり。	

(3) 授業概要

<p>就職活動を中心に内定獲得のための試験対策を行う。 また、社会人としての心構えや人生設計などを含めて、卒業後の準備を行う。</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>就職内定。 企業着任後にスムーズな社会人生活を送ることができるように準備をする。</p>

(5) 成績評価方法・基準

<p>当授業への出席率80%以上を前提とし、①各種成果物 ②意欲、授業態度 を総合的に評価する。</p>
--

(6) 使用教材・教具

<p>PC(必要な際は事前に教員から学生に伝える)</p>

(7) 授業にあたっての留意点

<p></p>

(8) その他

<p></p>

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	動機付けワークショップ:「まず行動すること」	ワークショップ
	2	動機付けワークショップ:「まず行動すること」	ワークショップ
	3	動機付けワークショップ:「まず行動すること」	ワークショップ
	4	就職活動のスケジュール	講義
	5	就職活動のスケジュール作成	講義、ワーク
	6	就職活動のスケジュール作成	講義、ワーク
	7	業界研究:業界に関わる会社, 職種	講義
	8	業界研究:業界に関わる会社, 職種	個人ワーク
	9	業界研究:業界に関わる会社, 職種	個人ワーク
	10	業界研究:業界に関わる会社, 職種	個人ワーク
	11	業界研究:まとめ	個人ワーク
	12	業界研究:まとめ	個人ワーク
	13	企業研究:企業研究すべきこと	講義
	14	企業研究:求人票から読み取れること	講義
	15	企業研究:求人票チェック	個人ワーク
	16	企業研究:企業ホームページから読み取れること	講義
	17	企業研究:企業ホームページチェック	個人ワーク
	18	企業研究:企業ホームページチェック	個人ワーク
	19	企業研究:気になる企業の企業研究	個人ワーク
	20	企業研究:気になる企業の企業研究	個人ワーク
	21	企業研究:気になる企業の企業研究	個人ワーク
	22	企業研究:気になる企業の企業研究	個人ワーク
	23	企業研究:気になる企業の企業研究	個人ワーク
	24	企業研究:気になる企業の企業研究	個人ワーク
	25	志望動機作成:文章化	個人ワーク
	26	志望動機作成:文章化	個人ワーク
	27	志望動機作成:文章化	個人ワーク
	28	志望動機作成:文章化	個人ワーク
	29	志望動機作成:文章化	個人ワーク
	30	志望動機作成:文章化	個人ワーク

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	31	採用試験準備:履歴書の書き方	講義
	32	採用試験準備:履歴書作成	個人ワーク
	33	採用試験準備:履歴書作成	個人ワーク
	34	採用試験準備:面接試験とは	講義
	35	採用試験準備:面接試験で聞かれること調査	グループワーク
	36	採用試験準備:面接試験で聞かれること調査	グループワーク
	37	採用試験準備:面接試験で聞かれること準備	グループワーク
	38	採用試験準備:面接試験で聞かれること準備	グループワーク
	39	採用試験準備:面接試験で聞かれること準備	グループワーク
	40	採用試験準備:面接練習	講義
	41	採用試験準備:面接練習	教員と模擬面接
	42	採用試験準備:面接練習	教員と模擬面接
	43	採用試験準備:面接練習	教員と模擬面接
	44	採用試験準備:面接練習	教員と模擬面接
	45	採用試験準備:面接練習	教員と模擬面接
	46	採用試験準備:面接練習	学生同士で模擬面接
	47	採用試験準備:面接練習	学生同士で模擬面接
	48	採用試験準備:面接練習	学生同士で模擬面接
	49	採用試験準備:グループディスカッション(自由討論)	講義
	50	採用試験準備:グループディスカッション(自由討論)	グループディスカッション
	51	採用試験準備:グループディスカッション(自由討論)	プレゼンテーション
	52	採用試験準備:グループディスカッション(課題解決)	講義
	53	採用試験準備:グループディスカッション(課題解決)	グループディスカッション
	54	採用試験準備:グループディスカッション(課題解決)	プレゼンテーション
	55	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	56	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	57	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	58	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	59	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	60	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	61	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	62	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	63	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	64	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	65	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	66	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	67	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	68	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	69	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	70	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	71	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	72	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	73	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	74	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	75	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	76	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	77	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	78	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	79	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	80	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	81	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	82	ライフプランニング: 自分の将来について	講義
	83	ライフプランニング: 自分の将来について	講義
	84	ライフプランニング: モチベーションマップ	個人ワーク
	85	ライフプランニング: モチベーションマップ	個人ワーク
	86	ライフプランニング: モチベーションマップ	個人ワーク
	87	ライフプランニング: モチベーションマップ	個人ワーク
	88	ライフプランニング: 10年後のビジョン	講義
	89	ライフプランニング: 10年後のビジョン	個人ワーク
	90	ライフプランニング: 10年後のビジョン	個人ワーク

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	91	ライフプランニング:10年後の生活	講義
	92	ライフプランニング:10年後の生活費試算	個人ワーク
	93	ライフプランニング:10年後の生活費試算	個人ワーク
	94	ライフプランニング:10年後の環境	講義
	95	ライフプランニング:10年前と今の比較	グループワーク
	96	ライフプランニング:10年前と今の比較	グループワーク
	97	ライフプランニング:10年後の環境予想	グループワーク
	98	ライフプランニング:10年後の環境予想	グループワーク
	99	ライフプランニング:10年後の環境予想	グループワーク
	100	ライフプランニング:10年後のビジョン見直し	個人ワーク
	101	ライフプランニング:10年後のビジョン見直し	個人ワーク
	102	ライフプランニング:10年後のビジョン見直し	個人ワーク
	103	会社の仕組み:給与、昇給、ボーナスについて	講義
	104	会社の仕組み:給与、昇給、ボーナスについて	講義
	105	会社の仕組み:給与、昇給、ボーナスについて	講義
	106	会社の仕組み:人事評価について	講義
	107	会社の仕組み:人事評価について	講義
	108	会社の仕組み:人事評価について	講義
	109	会社の仕組み:休日、有給休暇、残業について	講義
	110	会社の仕組み:休日、有給休暇、残業について	講義
	111	会社の仕組み:休日、有給休暇、残業について	講義
	112	当事者意識:時事ニュースの見方	講義
	113	当事者意識:時事ニュースの見方	グループワーク
	114	当事者意識:時事ニュースの見方	グループワーク
	115	当事者意識:時事ニュースの見方	講義
	116	当事者意識:時事ニュースの見方	グループワーク
	117	当事者意識:時事ニュースの見方	グループワーク
	118	社会人準備:学生と社会人の違い	講義
	119	社会人準備:学生と社会人の違い	グループワーク
	120	社会人準備:学生と社会人の違い	グループワーク

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	121	社会人準備:ワークライフバランス	講義
	122	社会人準備:ワークライフバランス	グループワーク
	123	社会人準備:ワークライフバランス	プレゼンテーション
	124	社会人準備:転職について	講義
	125	社会人準備:転職について	グループワーク
	126	社会人準備:転職について	プレゼンテーション
	127	社会人準備:ITリテラシー	講義
	128	社会人準備:ITリテラシー	グループワーク
	129	社会人準備:ITリテラシー	プレゼンテーション
	130	社会人準備:ITリテラシー	講義
	131	社会人準備:ITリテラシー	グループワーク
	132	社会人準備:ITリテラシー	プレゼンテーション
	133	社会人準備:論理的思考力	講義
	134	社会人準備:論理的思考力	グループワーク
	135	社会人準備:論理的思考力	プレゼンテーション
	136	社会人準備:論理的思考力	講義
	137	社会人準備:論理的思考力	グループワーク
	138	社会人準備:論理的思考力	プレゼンテーション
	139	社会人準備:課題発見力	講義
	140	社会人準備:課題発見力	グループワーク
	141	社会人準備:課題発見力	プレゼンテーション
	142	社会人準備:課題解決力	講義
	143	社会人準備:課題解決力	グループワーク
	144	社会人準備:課題解決力	プレゼンテーション
	145	社会人準備:生涯学習	講義
	146	社会人準備:生涯学習	グループワーク
	147	社会人準備:生涯学習	プレゼンテーション
	148	社会人準備:生涯学習	講義
	149	社会人準備:生涯学習	グループワーク
	150	社会人準備:生涯学習	プレゼンテーション

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
卒業制作	必修	63
対象学科・学年		
イベントビジネス学科2年、事業創造学科2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
吉井 大基	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
メーカー・新規事業開発部門でデザイナー・プログラマーとして勤務経験あり。	

(3) 授業概要

<p>2年間の集大成のアウトプットとして、自由課題で制作を行う。 (イベント企画や、グラフィックデザイン、動画制作、ビジネスモデルなど…)</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>実現可能性のある企画や、商用レベルの制作物を制作する</p>

(5) 成績評価方法・基準

<p>科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、普段の授業の取り組み姿勢、制作物の出来栄え、最終プレゼンを総合的に判断し、評価する。</p>
--

(6) 使用教材・教具

<p>特になし(PCなど、必要とされるものは学生各自で用意)</p>

(7) 授業にあたっての留意点

<p></p>

(8) その他

<p></p>

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 卒業制作

W	時間	授業内容	授業方法
	1	ガイダンス:授業の進め方、評価方法など説明	PowerPointによる講義
	2	最終発表へ向けたスケジュールの説明	PowerPointによる講義
	3	制作体制の策定(個人でやるかグループでやるか)	ディスカッション
	4	制作物のコンセプト策定	PowerPointによる講義
	5	制作物のコンセプト策定	ディスカッション
	6	制作物のコンセプト策定	プレゼンテーション
	7	制作スケジュールの策定	PowerPointによる講義
	8	制作スケジュールの策定	個人・グループ作業
	9	制作スケジュールの策定	個人・グループ作業
	10	制作	PowerPointによる講義
	11	制作	個人・グループ作業
	12	制作	個人・グループ作業
	13	制作	個人・グループ作業
	14	制作	個人・グループ作業
	15	制作	個人・グループ作業
	16	制作	個人・グループ作業
	17	制作	個人・グループ作業
	18	制作	個人・グループ作業
	19	制作	個人・グループ作業
	20	制作	個人・グループ作業
	21	制作	個人・グループ作業
	22	制作	個人・グループ作業
	23	制作	個人・グループ作業
	24	制作	個人・グループ作業
	25	第1回中間報告会	プレゼンテーション
	26	第1回中間報告会	プレゼンテーション
	27	第1回中間報告会	教員, 学生間でフィードバック
	28	制作	PowerPointによる講義
	29	制作	個人・グループ作業
	30	制作	個人・グループ作業

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 卒業制作

W	時間	授業内容	授業方法
	31	制作	個人・グループ作業
	32	制作	個人・グループ作業
	33	制作	個人・グループ作業
	34	制作	個人・グループ作業
	35	制作	個人・グループ作業
	36	制作	個人・グループ作業
	37	制作	個人・グループ作業
	38	制作	個人・グループ作業
	39	制作	個人・グループ作業
	40	制作	個人・グループ作業
	41	制作	個人・グループ作業
	42	制作	個人・グループ作業
	43	第2回中間報告会	プレゼンテーション
	44	第2回中間報告会	プレゼンテーション
	45	第2回中間報告会	教員, 学生間でフィードバック
	46	制作	個人・グループ作業
	47	制作	個人・グループ作業
	48	制作	個人・グループ作業
	49	制作	個人・グループ作業
	50	制作	個人・グループ作業
	51	制作	個人・グループ作業
	52	制作	個人・グループ作業
	53	制作	個人・グループ作業
	54	制作	個人・グループ作業
	55	制作	個人・グループ作業
	56	制作	個人・グループ作業
	57	制作	個人・グループ作業
	58	最終発表	プレゼンテーション
	59	最終発表	プレゼンテーション
	60	最終発表	プレゼンテーション

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 卒業制作

W	時間	授業内容	授業方法
	61	最終発表	プレゼンテーション
	62	最終発表	プレゼンテーション
	63	最終発表	教員, 学生間でフィードバック
	64		
	65		
	66		
	67		
	68		
	69		
	70		
	71		
	72		
	73		
	74		
	75		
	76		
	77		
	78		
	79		
	80		
	81		
	82		
	83		
	84		
	85		
	86		
	87		
	88		
	89		
	90		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
問題解決法	必修	36時間
対象学科・学年		
事業創造学科・イベントビジネス学科 2年		

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
遠田 孝之	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

<p>本授業は、社会に存在する様々な問題を解決するための基礎となる論理的思考を養うと同時に、考え方を整理するための手法(フレームワーク)を個人作業やグループワークを通して身につける授業である。</p>
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・問題の本質は何かに気づき、解決するために最適なフレームワークを用いて、問題解決のプロセスを明確に説明ができる。 ・グループワーク形式の授業を多く取り入れることにより、自らの言動だけではなく、他者の意見を尊重しながら、目的に向けて協力して取り組む力を養う。

(5) 成績評価方法・基準

<p>当授業への出席率80%以上を前提とし、①期末テストおよび授業時に課されるレポート②グループワーク時の貢献度および授業態度 を6:4の比率で総合的に評価する。</p>

(6) 使用教材・教具

<p>パソコン、筆記用具（パソコンについては必要な場合、担当者から事前連絡がある）</p>

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 問題解決法

W	時間	授業内容	授業方法
後期 1	1	オリエンテーション、問題とは何か・問題の重要性	補助プリントを使用しての講義
	2	問題のとらえ方	補助プリントを使用しての講義
	3	問題の種類	補助プリントを使用しての講義
後期 2	4	SWOT分析と様々な分析ツール(PEST分析他)	補助プリントを使用しての講義
	5	SWOT分析(新潟県について/自分自身について)	補助プリントを使用・演習
	6		補助プリントを使用・演習
後期 3	7	グループワークの心得、ワーク内容についての説明、グループワーク開始	補助プリントを使用
	8	課題(M社の売上を上げるには、3ヶ月で100万円を稼ぐには)	補助プリントを使用・演習(グループワーク)
	9	発表	補助プリントを使用・演習(グループワーク)
後期 4	10	KJ法	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習(グループワーク)
	11	KJ法	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習(グループワーク)
	12	KJ法	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習(グループワーク)
後期 5	13	KJ法	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習(グループワーク)
	14	KJ法	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習(グループワーク)
	15	KJ法	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習(グループワーク)
後期 6	16	KJ法	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習(グループワーク)
	17	KJ法	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習(グループワーク)
	18	KJ法	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習(グループワーク)
後期 7	19	帰納法と演繹法(仮説と検証)	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習
	20	帰納法と演繹法(仮説と検証)	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習
	21	帰納法と演繹法(仮説と検証)	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習
後期 8	22	MECE(ロジックツリー)	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習
	23	MECE(ロジックツリー)	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習
	24	MECE(ロジックツリー)	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習
後期 9	25	ピラミッド構造	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習
	26	ピラミッド構造	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習
	27	ピラミッド構造	補助プリント・パワーポイントを使った講義および演習
後期 10	28	課題(英語力を身につけるには)	補助プリントを使用・演習(グループワーク)
	29	課題(ダイエットを成功させるには)	補助プリントを使用・演習(グループワーク)
	30	発表	補助プリントを使用・演習(グループワーク)

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 問題解決法

W	時間	授業内容	授業方法
後期 11	31	【演習】献血者を増やすには	献血センター職員による献血の現状と問題提起
	32	【演習】献血者を増やすには	献血センター職員による献血の現状と問題提起
	33	【演習】献血者を増やすには	演習(グループワーク)
後期 12	34	【演習】献血者を増やすには	演習(グループワーク)
	35	【演習】献血者を増やすには	演習(グループワーク)
	36	発表	発表後、献血センター職員による総評
後期 13	37	テスト	補助プリントを使用
	38	テスト	補助プリントを使用
	39	テスト	補助プリントを使用
	40		
	41		
	42		
	43		
	44		
	45		
	46		
	47		
	48		
	49		
	50		
	51		
	52		
	53		
	54		
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		